ベストセラー作家

スプリームマスター チンハイ

愛こそ唯一の解決策

Love Is The Only Solution

愛こそ唯一の解決策

スプリームマスター　チンハイ著

目　次

著者のプロフィール ……… 3

まえがき　愛こそ唯一の解決策 ……… 4

1　現在の世界の状況 ……… 5

2　環境の危機 ……… 9

3　戦争、病気、自然災害の原因は何か ……… 12

4　愛は人間のすべての問題を解決する ……… 16

5　内なる平和と世界の平和のためのメディテーション ……… 25

6　スプリームマスター　チンハイの全宗教、精神世界の指導者へのメッセージ ……… 35

7　スプリームマスター　チンハイから全世界の指導者と政府への緊急メッセージ ……… 52

8　マスターからの励ましの言葉 ……… 81

9　世界がビーガンになるために祈る ……… 86

出　典 ……… 88

著者のプロフィール

スプリームマスター チンハイは中央オゥラック（ベトナム）で生まれました。マスターチンハイは 18 歳の時にイギリスに留学し、その後フランス、そしてドイツへと渡りました。現地の赤十字社で働き、ドイツ人の医師と結婚しました。2 年間の幸せな結婚生活の後、夫の賛同のもと、幼いころからの理想を実現するため、彼女は開悟を求めて結婚生活を後にしました。

そして、さまざまな国への苦難の旅が始まりました。ヒマラヤで完全開悟した在世のマスターに出会い、旅は終わりました。その後マスターチンハイは観音法門と呼ばれる内面の光と音の神からの伝達を授かりました。修行に精進した後、彼女は完全に開悟を遂げました。真摯に真理を求める人々の切望を満たすために、スプリームマスター チンハイはあらゆる国籍、宗教、文化的背景の人々に観音法門のメディテーション法を提供しています。彼女の愛と平和のメッセージは、世界中の人々に霊的な解脱と希望をもたらし、人生において真理、美徳、美を守ることを思い起こさせてくれます。

まえがき　愛こそ唯一の解決策

「愛は人生で最も偉大なもので、全宇宙で最も偉大なものです。けれども、現代のほとんどの人はその愛が欠けています。人間はこれまで以上に多くの愛を示さなくてはなりません。私たちは敵も、隣人も、動物も、周りの環境も愛さなければなりません。愛することで、危機を乗り越え、平和な生活を送ることができるのです。外に向かって愛を示されなければなりません。愛は語るものではなく、行動で示すべきものです。つまり、ビーガンになり、善い行いをし、環境を守ることです」[1]

「愛を表現することが必要です。世界への、子供たちへの、すべての生物種への愛が1%増えるだけで、動物の肉やそれに関連する無慈悲な製品に対する、私たちの嗜好を手放すのに十分です。家族への愛は大切にしなければなりませんが、私たちは、家族へのロマンチックな愛だけでなく、よりスケールの大きな愛を示さなければなりません。どんな種類の愛でも神聖だからです。私たちを守るために、愛する人や周りのものを守るために、あらゆる種類の愛が美しいポジティブなエネルギーを発するのです。

ですから、私たち一人ひとりが周りにもっと多くの愛を与え、それを家族よりもう少し広げ、そしてその愛が十分あれば、私たちの生存への最大の脅威を解消するのに必要な100%の愛の力を作り出せるのです」[2]

スプリームマスター チンハイ

1 現在の世界の状況

私は、「どうして世界はまだ良くならないのだろう」と考えていました。つまり私の望み通りではないのです。完全に良くなってはいないのです。天国のようでもなく、すべての人にとって平和にもなっていません。今はまだ、かなり混沌としています。パンデミックだからというだけでなく、動物が売れないため何十万もの動物を殺しています。何十万もの動物が殺されているのです。豚、牛、鶏、ミンクです。その上、世界全体が赤字になっています。パンデミックのせいで人々は働けず、生産性は低くなっているのに、支払いは増えているのです。私が聞いた話だけでも、アメリカの国家負債は 約 30 兆米ドルといわれています。

そしてエボラ出血熱の流行があります。でも、たぶん今は良くなっています。さらに鶏のサルモネラ菌などもあり、季節性のインフルエンザは、まだ一度も消滅していません。繰り返し流行しますが、それは時に命取りになったり、非常に不快だったり、体に大きなダメージを与えたりします。なぜなら、抗生物質を服用するからです。それもまた体に良くないのです。それにSARSやMERSなどの、かつての疾病でさえ、まだどこかの隅に残っています。COVID-19（新型コロナウイルス）のように急速には広がらないかもしれませんが、それでもまだ広まっています。

今、注目され関心を持たれているのが COVID-19 の流行なので、多くのがん患者は後回しにされています。人々が苦情を訴え、新聞に掲載さ

れました。結核患者も後回しにされ、マラリア、他の慢性疾患や重篤な病気の多くの人々も、COVID-19 の流行のために後回しにされています。ロックダウンになり、病院は満杯、パンデミックが新たに発生し、さらに緊急事態になっています。そのため、多くの患者が 十分な医療を受けられず、亡くなっています。特にお年寄りが多いです。

人を死に追いやるのはパンデミックだけではなく、他にもあります。現在、多くの場所で以前にも増して、洪水や集中豪雨や地滑りが発生しています。また多くの場所でイナゴの被害が発生し、至る所でミツバチが減少し、干ばつが起きていますが、農家は手の施しようがなく、誰も助けてはくれません。これは私たちの世界にとって憂慮すべきことです。これが原因で食糧不足になるのではないかと心配する人もいます。

さらに、精神的ストレスもあります。医師の中には自殺した人もいます。パンデミックとウィルスに脳を侵され、頭が正しく考えることができなくなったのかもしれません。だからそうなったのです。今もアメリカ人の美しい医師が自殺したことを報道で知りました。他にもたくさんいます。また、多くの医師や医療従事者、看護師が感染症のために亡くなりました。当初は誰もこのような事態に備えていなく、防護のための十分な装備もなかったので、そのように亡くなったのです。これらの英雄的な人々を想像してみてください。

こうして、イギリスではすでに引退した医師や看護師などが戻って来ました。必要とされているから手伝うのです。病院が彼らを呼び戻し、それで戻って来て、犠牲になって亡くなったのです。とても多くの人です。想像してみてください。本当に悲惨です。それがあなたの家族だったら、どう感じるでしょう。彼らはすでに生涯かけて働き、普通だったら今、地

球でのわずかな余生を楽しんでいたのですが、このように犠牲になって死ななければならなかったのです。私は、これは不公平だと思います。[3]

今は大掃除の時期です。たとえ私たちがこれを乗り越えたとしても、また別の問題が起こるでしょう。今はこれだけでなく、あらゆることが起こっています。エボラ出血熱や養鶏場とその関連から発生するサルモネラ菌です。ミンクもそうです。毛皮を剥いで、人々が着ている、あのミンクです。ヨーロッパのどこかの国で、確かオランダだったと思いますが、病気の感染を恐れて何千何万ものミンクを殺しています。けれども、どれだけ多くの動物を殺しても、生活習慣を変えなければ何の解決にもなりません。

森林を伐採し続け、野生動物の住む場所を奪い、さらに野生動物との距離をどんどん縮めていくと、何らかの形で病気を伝染させてしまいます。そうして、一人から他の人へと飛び火し、世界はこんなふうに混乱に陥ってしまうのです。私たちが平和を望むのであれば、動物たちを平和な状態にしておくべきです。それだけです。とてもシンプルです。それ以上は言うことはありません。それが事実であり、誰もが知っているので、それ以上は言うことはありません。[4]

2　環境の危機

世界的に地球温暖化の影響が指摘されるようになってきたことは、多くの方がご存じだと思います。ここでは世界とアメリカの事例をご紹介します。

北極圏では、わずか 3 年から 6 年の間に、すでに大量の氷が溶けていて、科学者たちが予測しているように、100 万年で初めての氷のない夏がやってくるかもしれません。一方、グリーンランドでは、温暖化の影響で毎日 8,500 万トンもの氷山が崩落し続けていて、その量は毎年 7%ずつ増加しています。

西南極大陸の棚氷も溶けていて、ニューヨークやワシントンのような都市を脅かすような、3.3 メートルの海面上昇が予測されています。また、南極大陸とグリーンランドのすべてが、つまり氷が溶けてしまうと、海面が 70 メートルも上昇し、地球上のほとんどの生命にとって、致命的で破壊的な状況になってしまうでしょう。

世界中の氷河は、研究者の予想以上に急速に縮小し、川や湖の水がなくなり、消滅したり、干上がったりしています。また、農業用水がなくなり、何十億もの人々が、水不足が起因する食糧不足に直面しています。今こうしている間にも、海面上昇により島々が沈下しつつあり、ツバルやトンガなど約 40 の島国では、国を挙げての移住計画を立てなければなりません。彼らは現在、すでに 2,000 万人にものぼる気候難民への仲間入り

を余儀なくされています。国際移住機関は、2050 年には 2 億人の気候難民が発生する可能性があると述べています。

アメリカ・ジョージア工科大学の研究者によると、最も破壊力のあるカテゴリー4 と 5 のハリケーンの数が、過去 35 年間で世界的に倍増しているとのことです。カテゴリー5 の暴風雨は、大都市で最も高い破壊力を生じます。その激しさと期間は、1970 年代から 75%も増加しています。特に、ニューオーリンズに壊滅的な打撃を与えた 2005 年のハリケーン・カトリーナは、今でもその影響を目の当たりにすることができ、人々はいまだに家や生活を修復しているところです。アメリカの人々がこのような悲劇に苦しまなければならないのは、本当にお気の毒です。

現在、アメリカでは地球温暖化によるカブトムシの侵入により、ロッキー山脈の 100 万エーカー近くの松林が失われつつあります。カナダでも同様なことが起きていますが、時間の関係ですべてを報告することはできませんので、ここではアメリカについてのみ報告します。

モンタナ州では、有名なグレイシャー国立公園の氷河が 10 年以内に消滅すると予想されています。スクリプス海洋研究所の新しい研究によると、西部の 7 つの州に水を供給しているコロラド川が枯渇しつつあるそうです。有名な川です。実際、アメリカ西部は、山に降雪が減少したため、膨大な貯水量がなくなり、壊滅的な干ばつの危機に直面していると、研究者は話しています。

アメリカ・ノースカロライナ州の海面は、20 世紀中に過去 500 年間の 3 倍の速度で上昇しました。米国海洋大気庁は、2008 年に熱帯低気圧が、

観測史上初の六連続でアメリカ本土に上陸したと発表しました。ハリケーンの発生傾向が強いのは、北大西洋とインド洋です。

皆さんはこのような環境への打撃や破壊の主な原因は何か、と聞かれるかもしれません。意外かもしれませんが、それは石炭産業や自動車、飛行機、列車、ボートや船ではありません。主に畜産業で発生するメタンが原因なのです。[5]

3　戦争、病気、自然災害の原因は何か

宇宙の秩序を尊重する

　神が宇宙の秩序を制定した時、そこには順守すべき、ある規則がありました。交通や輸送をさらに便利にするために、高速道路や道路を作るのとまったく同じです。人々を守り、運転者や歩行者を守り、そして交通の流れを規制するために、社会には確かな交通法の施行が必要です。この法則に沿って運転すれば無事故で、そうでなければ事故が起こります。けがをしたり亡くなったりと、自身や身内、友人に苦しみをもたらすことになるかもしれません。

　ですから、この世界のすべての苦しみは、神のせいではないのです。神は私たちを試しません。悲惨さや苦しみは、私たちの信心や献身を試すために神が送ってきたわけではありません。違います。これは自分自身が作り出しているのです。ですから、「蒔いた種は自ら刈ることになる」と言うのです。どこにでも、あらゆることを神のせいにする人がいますが、それはちょうど、飲酒運転で左車線ではなく右車線に入ってしまったのに、その事故の原因を交通法の制定者に求めるようなものです。それは政府の過ちではなく、自分自身の過ちです。法律でお酒を飲んだら運転してはいけないと決められていて、右車線ではなく左車線で運転することと決められています。

ですから、神の法に従わなければ、問題を引き起こすことになるのです。その法にはこうあります。「汝、殺すなかれ」と。けれども、私たちの祖先が何世紀にもわたって行ってきたこと、そして兄弟の中には今でもそれをし続けている人がいることに目を向けてください。たとえ神の名のもとでも、イエスの名のもとであっても、あえて互いに戦争をするのは、きわめて残念なことです。それは神の意思でもキリストの願いではありません。互いに殺し合い、その子供が相手の子供を殺し、また相手の子供が復讐するなどと、止まることがありません。

戦争は多くの災害ももたらします。それは国の経済構造を弱くし、国民の力を弱くし、道徳心や信仰心をも弱くします。それで多くの人が再び神を非難するようになるのです。その人々はこう言うでしょう。「もし神がいるなら、なぜ神は戦争を起こさせるのか。神はなぜ、人に殺し合いや、あれやこれをさせるのか」と。

現在、天候変動や飢饉、さまざまな病気など、世界が苦しむような出来事が起きています。ですから、信仰心の弱い人々は、さらに神を非難するのです。私がどこで講演しても、人々は「神がいるなら、なぜこのような災害が起こったのか」と質問してきますが、この人々はこれらすべての災害が神によって引き起こされたのではないことを覚えておくべきです。つまり、これらすべての問題を起こすのは私たちです。例えば、少数の国は常に原爆や水爆実験を行っていますが、これは大気の構造を乱し、地球の安定を揺るがすものです。爆弾を空中や海中に発射するだけでは、何の問題も起きないと、彼らは考えているのです。けれども、それでも問題は起こります。というのも、宇宙は、固体の物質や目に見えない物質など、さまざまな種類の物質で構成されているからです。ですから、目に見

えない物質を乱すことで、宇宙の安定性をも乱し、自然界の変動にも干渉するのです。

例えば、窓やドアがあり、いくつかの空室のある家を作るとします。その一部分でも壊れたら、その部屋の温度が変わるでしょう。その壊れた穴を塞がなければ、夏であっても、とても寒くなります。夜になると冷たい風が吹き、雨が降ることもあるからです。[6]

私たち自身の英雄的で慈悲ある本質を守る

人間と、人間の思いやりのある心を救わなければなりません。これが一番重要なことです。私たちは、自分自身の高貴な本質を守らなければなりません。何度も繰り返しますが、私たちはこの地球上の姿ある存在を救いたいだけではなく、子供たちを守りたいのです。そうすることで、私たちの高貴な本質、英雄的で慈悲ある本質を守ることができるのです。それが私たちの真の本性です。これらの本性を失うことがあると、地球を失うより悲惨なことになります。私たちは思いやりある心を持ち続けなければなりません。崇高で誠実にならなければいけません。子供たちや無力で無防備な動物のような弱者を愛し、保護しなければなりません。私たちは自身の崇高な本性を守らなければなりません。私たちは神の子、つまり仏陀の弟子として生きて歩き、呼吸しなければなりません。[7]

愛が愛を生む

愛を生むためには、まず愛を実践しなければならないのです。天の父のように遍在し、愛にあふれた存在になるためには、すべての生き物を愛さなければなりません。それこそがビーガンの食事に込められた意味です。健康のためとか、イエスが言ったからとか、仏陀が禁じたからとかではありません。私たちは愛そのものにならなければいけません。

私たちはこの地球上を歩く神にならなければなりません。神に近づくために、私たちは神のように生きなければなりません。神は私たちを罰することはありません。似た者は引き合うからです。何かに近づきたければ、同じ方向に行かなければなりません。 ですから、神はすべての生き物を創造し、自然な死を迎えさせました。私たちもそうすべきです。創造することはできなくても、少なくとも、壊すことはしません。聖書に書かれている戒律は「汝、殺すなかれ」です。「人間のみ殺すなかれ」とは書かれていません。「汝、殺すなかれ」と書かれています。生き物を殺すことは何であれ殺害です。[8]

4 愛は人間のすべての問題を解決する

愛はこの物質的な世界で最も貴重です。それが夫婦間の愛であれ、親子間の愛であれ、友人間の愛であれ、私たちは愛を守らなければなりません。人間同士の愛、あるいは動物同士の愛、人間と動物の愛、動物と人間の愛も守らなければなりません。草木間の愛であっても、守らなければなりません。彼らもコミュニケーションをとっています。科学者が証明しているように、彼らは互いに愛し合い、守り合っています。読んだことのある方もいらっしゃいますね。真の愛はこの世界を守るために必要なものです。特に今の時代はそうです。私たちが愛するものは何であれ、必ず花開きます。私たちを愛してくれるものは何であれ、私たちを幸せに成長させてくれます。けれども、愛とは単なる語彙ではありません。愛とは目に見えない行いであり、目に見える行いです。

愛は発展することも壊れることもありますが、愛の本質は決して壊れることはありません。愛を育むことができる行いがあり、愛を枯れさせ、死なせてしまう行いがあります。この物質世界の愛を指しています。愛を大きく育てる行いがあり、愛が薄らぐ行いもあるのです。愛を見つけたなら、それを大事に大切にしなければなりません。愛を育むのです。考えや言葉や行動を通して育まなければなりません。[2]

私たちは与えること、思いやること、調和することなどで、愛の手本になることができ、そうしなければいけません。そうすれば、他人が私たち

のことを思い浮かべ、名前を思い出すときに、幸福感、愛、心地よさ、さらには高貴さえ感じるでしょう。すると、彼らの良い本質が光り輝くのです。私たちは他人の考え、行い、発言の負担や不幸の原因になってはいけません。

インスピレーション、高貴さ、愛の源にならなければなりません。特に他の人への手本として、どう見られているかという場合は、なおさらです。愛があれば、この先良いことがすべてやって来ます。今、今日から愛することを始め、明日から未来へと続けることができます。**自分を愛し、家族を愛し、隣人を愛し、私たちの周りのすべてを愛しましょう。**

心に愛がなければ、私たちはほとんど何の役にも立たず、自分にとって、愛する人にとって、そして社会にとっても重荷でしかありません。愛とは口に出す言葉ではありません。愛は私たちの内面で感じ、外面で行動に移さなければなりません。

動物を愛して、ビーガンになりましょう。

地球を愛して、環境を保護しましょう。

世界を愛して、地球を救いましょう。[2]

自分が高次の存在であると考えるなら、より高い崇高な行いをすべきです。すなわち、弱者や罪のない人を守り、自分の権力を乱用して、友人を傷つけてはいけません。彼らは私たちを傷つけてないのですから。古今東西の偉大で賢明な宗教指導者の声に耳を傾け、動物の友を神の創造物として神聖視し、大切にしなければなりません。そして、尊厳、尊敬、優しさの最も基本的な表示行為として、私たちはビーガンにならなければなりません。動物を愛し、敬意を払うと、自分自身の精神性が発展します。

隣人である動物を含めた宇宙のすべての生き物にまで、この愛を広げることができると、私たち自身も大きくなり、精神性もより偉大になるのです。殺生をしない、動物との平和な関係は、あふれるほどの神の加護を引き寄せるようになります。そして、動物に対するそのような思いやりを、世界中に広げることで、もちろん地球の雰囲気は安定し、さらには平和と愛の感情が充満している、より天国に近いものへと変化していきます。[9]

有機ビーガンの傾向にあり、有機ビーガン農法で植物を育てていれば、私たちは自然からの愛、地球からの愛、樹木からの愛、草の葉一枚からの愛、花からの愛をますます感じるでしょう。呼吸する大気の中に、たくさんの愛を感じます。私たちが歩む地球からも、たくさんの愛を感じます。これは人間の言葉では説明できません。これは感じ取らなければなりません。私はいつもそれを感じていますが、このスピリチュアルなメッセージを他の人に伝えることができないのです。誰もが自ら体験しなければなりません。ひとたび、慈悲深い天の意図したビーガン食のライフスタイルに変えれば、常により多くの愛を感じ、ますますつながりを感じられるようになります。[10]

まず、ビーガンになってください。いいですね。有機野菜や有機果物が手に入らなかったら、まずビーガンになってください。なぜなら、このポジティブで愛に溢れたエネルギーがこの地球を包み込み、私たちを守る保護膜となるからです。他にはありません。他の再生可能エネルギーでは、このきわめて重大な危機的な時期に、私たちを守ることはできません。どうか私を信じてください。このことをお伝えしても、私には何の得にもなりませんが、私は皆さんの仲間の一員だからこそ、お伝えするの

です。私の愛は、私自身、私の家族、祖国の人々、韓国の人々、世界中のどの国の人々との間にも境界はありません。私はすべての人を愛しています。この地球上のすべての生き物を愛していて、皆さんすべてを救いたいと思っています。彼らすべてを救いたいと思います。私たちの家が焼け落ちてしまう前に、どうか目を覚まし、他のみんなを目覚めさせてください。共に目的を達成し、共にこの地球を救いましょう。地球を救うのは、物質的な生存のためではなく、私たち自身を救うためです。

私たちは、思いやり深く、愛情深く、慈悲深い、神のような大いなる本性を救うのです。すべての宗教経典は、こう教えています。私たちは仏陀であること、望めばすぐに仏陀になれること、私たちは神の子であると。だからこそ、私たちは宇宙で最も偉大な存在、創造物の頂点としての地位を守らなければならないのです。私たちは自身の偉大な本質を守らなければなりません。それは地球だけではなく、私たち自身、私たちの心、私たちの気高さを守らなければなりません。私たちが地球と呼ぶこの美しい宇宙船でのリーダーシップを守らなければなりません。私たちはその船の船長なのです。地球を安全な場所に導き、私たちの魂を、私たちの中にある最高の本質を守らなければならないのです。

みんなが力を合わせれば、美しい済州島や韓国全土を素晴らしいパラダイスとして維持できるだけでなく、世界全体を救うことができるのです。皆さん全員がヒーローになるのです。皆さん全員が私のヒーローになるのです。ビーガンになって、環境を保護してください。愛は世界を変えることができます。ありがとうございました。[10]

動物からのメッセージ

動物は人類に、彼らが見ているものを見て、彼らが知っているものを知ってほしいと願っています。地球上のはかない人生で繰り広げられるあらゆる狂気じみたことをやめ、永遠の命にもっと焦点を当ててほしいと願っています。彼らは地球が救われることを願っているのです。それは地球を救うためではなく、人間が徳のある生活と思いやりある心を取り戻すためです。そうすれば、すべてがうまくいきます。動物はそのことを知っています。人々が思いやりの心を持てば、その副産物として地球は救われるでしょう。愛の法則に従って生きれば、すべてがうまくいくのです。動物はそのことを知っていて、人間がこの概念、つまり唯一の重要な概念である「愛」の概念を理解することを強く望んでいます。[11]

なぜなら、しばらく実践していると、私たちは万物との一体感、宇宙の何万のものとの一体感、皆さんと私との一体感、自分との一体感を感じるようになります。つまり、私たちは同じ源から来ており、智慧と一体であり、愛と一体なのです。そのため、宇宙の中で一人の人間や生き物を選んだり、「私はその人を愛している」と言ったりすることはできないのです。そうですね。

額からつま先まで、全部があなたの体なら、つま先、親指など、ある部分を選んで手入れをしますか。ここが私の一番好きな部分だからと。そんなことができますか。できません。おかしな話です。まあ、私の唇はきれい、と言うかもしれませんね。自分の髪に誇りを持っているとか、親指が好きとか。けれども、体の他の部分も同じように好きなのです。体のそれぞれの部分がなければ、私たちは生きていけないからです。体の一部分を切ったり、傷つけたりすると、幸せに生きていくことはできません。繊

細な感覚があれば、私たちは傷つき、とてもとても苦しむでしょう。麻痺している人や、体に問題がある人に限って言えば、火を触ったり、体の一部を傷つけたりしても何も感じません。

普通の敏感な人間なら、体のどの部分であっても痛みを感じます。ですから、聖人とはごく普通の人間であり、真の偉大な人間なのです。すべてのものへの感情があるからです。そういうわけで、私たちは他の感覚ある生き物を傷つけてはいけないのです。だからこそ、私たちは自身に栄養を与え、すべての生き物への愛を育むためにビーガンにならなければいけません。なぜなら、彼らはみな私たちと一体だからです。自分の真の本性の全体性を手に入れたいなら、すべての生き物の世話をしなければなりません。彼らそれぞれが私たち自身の一部だからです。それが理由です。戒律にそう書いてあるからではありません。それは、私たちの繊細な感覚によるものです。

天地と一体になる練習をすればするほど、宇宙のすべての生き物の気持ちに敏感になります。そして、無意識に彼らを保護しようとします。もちろん、どうしても避けられない場合もあります。そうなると、ビーガン食のような、最も問題が少なく、最も害が少ないものを選ぶようになるかもしれません。食べないほうがいいのかもしれませんが、食べないわけにはいきません。[12]

ビーガンの食事は最高の意味での非暴力であり、行動で示す愛です。そう思いませんか。動物を愛しているなら、なぜ食べるのでしょうか。誰もが動物を愛していると言います。でも、どれくらいでしょう。その上、ビーガンの食生活は地球温暖化の 80%を阻止し、お皿の上から始まるあらゆる残酷さを阻止し、世界中に愛情深く優しさに満ちたエネルギーを生

み出し、水不足と水質汚染を阻止し、食料不足を解消し、世界飢餓と戦争を阻止し、致命的な病気を予防し、莫大な税金と医療費を節約して、より良い世界を築き、新しい役立つ発明と善良な人々の組織を支援するのです。数え上げればきりがありません。

誰もが平和な世界を望んでいます。どれほど平和と愛を求めているかについて話しています。今すぐビーガンの食生活を始め、お皿の上から平和を始めましょう。私たちの選択で愛を始めましょう。ビーガンの食生活の利点はどれも、決して誇張ではありません。そして、スピリチュアルな面での利点もあります。人間であれ、動物であれ、あらゆる生き物を直接または間接的に殺害することに加担すると、復讐と暴力の連鎖に陥ることになります。それを終わらせるには、やめるしかありません。

そういう訳で、自分の敵を愛さなければならないのです。愛と許しだけが、憎しみと復讐の負の影響を断ち切るパワーを持つからです。過去のマスターや悟りを開いた聖人たちはみな、すでにそのことについて語っています。[13]

世界がビーガンになりますように。世界が平和になりますように。それだけが私の願いです。私は毎日、天に向かってその言葉を繰り返し、天が私の声を聞いていることを確認しています。私たちを助けるために、「世界がビーガンに」ならなければ、「世界平和」は持続しないからです。だからこそ、「世界がビーガンになるためだけに祈り、メディテーションしてください」と私はお願いしているのです。そうすれば、世界平和も訪れます。今、世界がますますビーガンになると、世界はより平和になります。けれども、もっと長続きするはずです。今はだいぶ良くなりましたが、それでも私が望むような理想的な状態ではありません。現在、さらに多く

の人々がビーガンになっています。COVID-19 の期間中、みんな比較的多くの時間があります。メディテーションのために一緒に座ったり、一人で座ったり、家族や親しい人と一緒に座ったり、一人や二人で座ったりして、じっくり考えるためのより多くの時間があります。それで、ビーガンの傾向がより顕著になってきていることもわかります。このことが世界中に影響を与えて、すぐに地球上の動物の苦しみや、戦争や飢餓で苦しむ人々がいなくなることを願っています。

私はすべての指導者に、戦争やその他、軽率な支出などの、不必要なお金をすべて節約するようアドバイスしたいと思います。それらのお金をとっておき、ただ貧しい人たちにお金を与えるのです。ビジネス、教育、農業、食肉事業から有機ビーガン事業への転換など、彼らが生活を始めるのに必要なものを提供します。とても簡単です。そうすれば、自分の面倒は自分で見られるようになります。人々がビーガンになればなるほど、政府の指導者の心配は減ります。貧しい人々が自分で仕事をしてお金を稼ぎ、自分の面倒を見ることができれば、それほど暴力的にはならず、政府に迷惑をかけることもないからです。世の中から苦しみが減り、病気も減り、犯罪者も減ります。そうなれば、すべての人にとって良いことです。

それが私の願いです。神の名において、世界がビーガンになり、世界が平和になりますように。神の慈悲のもと、一刻も早く実現しますように。アーメン。[14]

5　内なる平和と世界平和のためのメディテーション

平和は私たちから始まります。私が平和で、あなたが平和なら、世界全体が平和になります。ですから、私たちがメディテーションをして、肉を摂取しなければ、自分自身の内面がより平和になります。より平和になることで、目に見えない平和な雰囲気が周囲に広がり、それがすべての人に影響を与えるのです。平和について話さなくても、平和になります。平和を主張しなくても、平和が訪れます。[15]

今、メディテーションは人気があります。「神を見つけるために」ではなく、「リラックスするため、健康になるため、気分が良くなるため、長生きするため、成功するためにメディテーションする」ということのようです。つまり、あらゆる面で成功するためには、一日の中で休息する時間を作らなければなりません。それは眠る時間ではなく、メディテーションする時間です。科学が証明しているので、今では誰もが知っています。一日の中で休息やメディテーションの時間を設けると、体がより健康になります。メディテーションの最も良いやり方の一つは、毎日時間を決めてメディテーションをすることです。

それは、あなたにとって宝物のような時間です。一日中、世間や他人に気を配りながら忙しく働いていますが、メディテーションする時間は自分自身のためのものです。まず、私たちは自分自身を愛さなければなり

ません。他人を愛するだけでなく、自分自身をも愛さなければならないのです。

それはあなたにとって、とても望ましいことです。生まれた瞬間から死ぬまでの間で、あなたにとって最も貴重な時間がメディテーションの時間です。それは自分自身のためにする最高のことで、誰もあなたに与えられません。与えられるのはあなただけです。自身のためにできる最高のこと、それがメディテーションです。自分のためにやっているうちに、他の人も自然と恩恵を受けられるようになります。家族や身内、犬や猫にも利益があります。樹木や花にも効果があります。[16]

実際にメディテーションは保護膜だからです。その時、あなた自身の大きなパワーが、宇宙のパワーとより強く繋がったのです。それがあなたを支え、しっかりと保ち、守り、すべての愛と祝福と保護であなたを包み込むのです。本当にそういうことです。この世界にはあなたを守れるパワーは他にありません。それは奥深い秘密です。それは宇宙の秘密の法則であり、それを理解している人も、知る栄誉を得ている人も多くはありません。時には、人々はトラブルが起こったり、病気になったりすると、当然のことのように医者に出かけ、薬を飲んでは医者に感謝します。霊性面の強さが足りず、カルマに打ちのめされている時はそれでもいいです。その時は医者に行くしかないのです。けれども、私たちの内面には治療法があります。ですから、人々がもっと目覚めて協力してくれるまで、私たちは常に健康で強く、自身を助け、世界を担っていくことができるのです。[17]

私たちの地球での目的

「一人ひとりに人間の命が与えられているのは、神を認識するためにほかなりません。この義務を放棄すれば、この人生でも次の人生でも、決して幸せにはなれません。本当のことを言うと、人間が苦しむ理由はこれだけで、他にはありません。生まれる前に、母親の胎内でどのようにもがいたか、どのように過去の人生の過ちを悔い改めたか、そしてどのように今の人生を非常に有意義に使って神に仕えると神に約束したかをはっきりと認識していたら、1 秒たりとも無駄なことを考えず、空いた時間すべてを使って神を認識するために最善を尽くすでしょう。

けれども、この世界に生まれた途端、すべてを忘れてしまうのです。人に忘れさせるのは物質世界の法だからです。そういう訳で、母親の胎内で神に約束したことを思い出すまで、マスターが来て、何度も何度も思い出させてくれる必要があるのです。肉体の脳では覚えていないかもしれませんが、私たちの魂、智慧の能力は思い出すでしょう」[18]

メディテーション – 自身の真の本性を思い出す方法

意識を一点に集中させ、一つのものに全身全霊で集中すること、それがメディテーションです。私は今、神の内なるパワー、思いやり、愛、慈悲の本質だけに集中しています。それがメディテーションです。本格的に行うためには、静かな場所で一人にならなくてはいけません。それがメディテーションのプロセスです。けれども、静かに隅に座っているだけでは何も得られません。まず、その内なるパワーとつながり、その内なるパワーを使ってメディテーションする必要があります。これを「自己覚醒」といいます。人間の頭脳や人間の理解力を使ってするのではなく、内なる真の本性を目覚めさせ、神にメディテーションさせなければなりません。そうでないと、座っていても非常に多くのことを考えてしまい、熱い感情を抑えることができなくなってしまいます。けれども、自己覚醒すると、内なる真の本性、自分の中の神のパワーがすべてをコントロールするようになります。真のメディテーションは、真のマスターからの伝授によって目覚めた後でのみ知ることができます。そうでなければ、自身の体や頭脳と格闘している時間が無駄なだけです。

マスターとは何か、なぜマスターが必要なのか

マスターとは、あなたがマスターになるための鍵を持っている人のことです。あなたもマスターであり、あなたと神は一つでもあることを認識するのを助けてくれます。それだけです。マスターの役割はそれだけです。

マスターとは、自身の本源を覚えていて、愛の心から、その知識を求める人に分け与える人のことであり、その仕事に対しては無報酬です。マスターは自分の時間、資金、エネルギーのすべてを世界に捧げています。このマスターのレベルに達すると、自身の本源を知るだけでなく、真の価値を知るために、他の人の手助けができるようになります。マスターのこの指示に従う人は、誰でもすぐに真の知識、真の美しさ、真の美徳に満ちた新しい世界に身を置くことができます。

印心（イニシエーション）

印心（イニシエーション）とは、新しい人生の始まりを意味します。それは、マスターがあなたを聖人の集団の中に、一人の存在として受け入れたことを意味します。すると、あなたはもう普通の人ではなく、上昇しているのです。大学に入学すると、もう高校生ではなくなるのと同じです。古代はバプテスマとかマスターに帰依すると言われていました。

印心とは、実際は魂を解放することを表わす言葉です。私たちの生活には目に見えるものだけでなく、目に見えないものも含めて、さまざまな障害があふれています。ですから、いわゆる印心とは、智慧の門を開き、それがこの世界を通って、この世界といわゆる本性を祝福するプロセス

です。けれども、真の本性は常に栄光と智慧の中にあるので、そのための祝福は必要ないのです。

観音法門—内なる光と音へのメディテーション

内なる光、すなわち神の光は、「悟り」と呼ばれる言葉と同じです。内なる音とは、聖書に出てくる「言（ことば）」のことです。「初めに言（ことば）があった。言（ことば）は神であった」 この内なる光と音を通して、私たちは神を知ることができるのです。

ですから今、なんとかこの言（ことば）や音の流れに触れることができれば、神の居場所を知ることができ、つまり神とコンタクトをとることができるのです。私たちがこの言（ことば）と接しているという確かな証拠は何でしょう。この内なるバイブレーションに触れた後、私たちの人生はより良く変化していきます。今まで知らなかったことがたくさん知るようになります。今まで考えもしなかったようなことをたくさん理解します。私たちは、以前は夢にも思わなかった多くのことを行い、成し遂げることができます。私たちはより強く、どんどん強くなっていきます。私たちの存在はより有能になり、より大きくなり、どこにでもいるようになり、遍在するようになり、その時、私たちは神と一体になったことを知るのです。

5つの指針

スプリームマスター チンハイは、さまざまな背景や宗教を持つ人の印心を受け入れます。現在信じている宗教を変える必要もなければ、信仰を変える必要もありません。組織に入ることを要請されることも、現在の生活にそぐわない方法で活動するよう求められることもありません。しかしながら、ビーガン(完全菜食)になることが求められます。生涯を通してビーガンを続けることが、印心を受けるために必要な条件なのです。

印心は無料で提供されます。印心を受けたあとで課せられることは、毎日観音法門のメディテーション(座禅)をすることと、5つの指針を守ることだけです。指針とは、あなた自身と他のあらゆる生き物も傷つけないようにするための指標となるものです。

殺生をしない　ビーガン(完全菜食)を厳守すること。肉類、乳製品、魚介類、家禽類、卵(有精卵、無精卵も)は食べてはいけない

嘘をつかない

盗みをしない

邪淫をしない

酒を飲まない　酒類、麻薬、タバコ、ギャンブル、ポルノ、過度の暴力映画や書物、テレビゲームなど、心身に悪影響を与えるものは用いないこと

* また、一日 2 時間半の内なる光と音へのメディテーションを行うことも含まれています。

こうした修行が最初の悟りの体験をより深く、より強くしていくのです。そして最終的に、こうした修行があなたに最も高い悟りのレベルを、あなた自身の神性を獲得させるのです。日々の修行を怠ると、悟ったことをまったく忘れてしまい、より低い意識レベルに戻ってしまいます。[18]

私たちはこの神性のすべてをいつでも取り戻すことができます。私は誠実さと名誉にかけて、本当に約束します。そこに座っている皆さんは、年齢に関係なく、天国に関する経験がなくても、これまでに才能がなくても、何にメディテーションすればいいかわからなくても、正しい反作用があれば、誰でもこの神性を再び獲得し、取り戻すことができます。

その第一歩は、より慈悲深いライフスタイルに切り替えることです。なぜなら、それこそ私たちであり、私たちこそ慈悲なのです。思いやりのあるビーガンの食事は、高次の存在の基本的なあり方であり、真の人間の証です。真の人間は決して殺しをしません。真の人間は、たとえ自分の命が脅かされたとしても、他人を傷つけることはありません。真の紳士というのは、すべての生き物が繋がっていて、命を奪うと、自ら人間の精神を損ない、殺生による悪い報いが自分にもたらされることを理解して、賢く歩む人です。

ですから、世界の意識レベルを向上させることは、子供たちだけの責任ではありません。地球上に天国をもたらすには、皆が協力しなければなりません。私たちにはそれができます。それはとても簡単なことです。私のグループでは、5、6 歳の子供でもメディテーションができ、内なるメロディーが聞こえ、神と会話ができます。私たちが地上に天国をもたらしたいと思うなら、もしそれが私たちの願いなら、そのようになるでしょう。[19]

私たちへの連絡方法

スプリームマスターチンハイによる観音法門の伝授に興味のある方は、下記のサイトをご覧いただき、お近くのメディテーションセンターにお問い合わせください。

www.GodsDirect.Contact.org.tw/eng/cp/index.htm

6 スプリームマスター チンハイの全宗教、精神世界の指導者へのメッセージ

聖下、司祭、様々な信仰を持つ僧侶、尼僧の皆様、神の慈悲のもと、皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。世界がビーガンになるように、世界が平和になるように、私は集中的にメディテーションリトリートを続けていますので、時間に余裕がなく、その時間は貴重ですが、地球と私たちの世界からの緊急の呼びかけに突き動かされ、私は緊急のメッセージをいくつか、聖下および尊師の方々にお伝えしなければならないと感じています。偉大なスピリチュアル・リーダーである皆様方は、私たちの地球上で起こっている破壊に気付いていられることでしょう。それは人間の残酷な行動や残忍な習慣に起因する気候変動の加速が直接関係しているのですが。愛の

原理を応用すれば、変えることはそれほど難しくないものです。信者の方々にこの真実を伝えてください。変わらなければいけないことを伝えてください。なぜなら、神の子である動物を殺しておきながら、自分たちが神の子であるとは言えないからです。人の姿であれ、動物の姿であれ、未来の仏陀を虐殺していては、未来の仏陀とは主張できません。神を愛していると言いながら、神の創造物を容赦なく破壊することはできません。今、私たちは神の惑星を破壊しているのです。このことを、皆様を尊敬する信者の方々に、思いやりと聖なる愛の象徴としての聖下、尊師でいらっしゃる皆様を尊敬している信者の皆様に、どうか繰り返し何度も伝えていただきたいのです。神の愛において、皆様に感謝いたします。

さまざまな信仰を持つ聖下、司祭、僧侶、尼僧の皆様、神の慈悲のもと、皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。私は世界がビーガンになるように、世界が平和になるように、集中的にメディテーションリトリートを続けていますので、時間に余裕がなく、その時間は貴重ですが、地球と私たちの世界からの緊急の呼びかけに突き動かされ、いくつかの緊急のメッセージを、聖下および尊師の方々にお伝えしなければならないと感じています。私たちの家が火事になったら、「そんなことに関わる時間はない」とは言えません。私たちの地球が火事なのです！この手紙はとにかく同じ目的を果たすためのものです。郵送すべきですが、読んでみます。その方が早いです。緊急時には事務なやり方はあまり役に立ちません。

聖職者や司祭の方々であれば、宗派は様々であっても、私たちはみな一つの神に仕えていると信じています。聖下とすべての聖職者の方々が長年にわたって行ってこられた崇高で献身的な仕事に、私たちはとても感謝しています。皆様は、全能の神のメッセージである、人間とすべての創造物への愛と思いやりを広めることで、人々を団結させてこられました。ありがとうございます。神が永遠に皆様と共にありますように。

偉大なスピリチュアル・リーダーである皆様方は、私たちの地球上で起きている破壊に気付いていられることでしょう。それは、人間の残酷な行動や残忍な習慣が起因する気候変動の加速が、直接関係しています。それは、愛の原則を応用すれば、変えることはそれほど難しくないものです。どうか、信者の方々にこの真実を伝えてください。変わらなければならないことを伝えてください。皆様がなさっているとわかっていますが、私たちはもっとできることがあります。ありがとうございます。私たちは変わらなければなりません。信者の皆様に変わらなければならないと

伝えてください。私たちは人間であり、未来の仏陀であり、神の子であると、私たちが主張したいなら、変わらなければなりません。なぜなら、**神を愛していると言いながら、神の創造物を容赦なく破壊することはできないからです。**

人の姿であれ、動物の姿であれ、**未来の仏陀を虐殺していては、自分たちが未来の仏陀であるとは主張できません。**仏教の経典を読むと釈迦牟尼仏でさえ、数え切れないほど何度も動物に生まれ変わっていることがわかります。聖書には、神は、動物が食べるためにあらゆる種類の野菜を創造し、私たちのためにも多くのものを創造されたと書かれています。神にとって、動物が何の意味もないなら、神は動物のために食べるものを創造しなかったでしょう。聖書には「神は野において果物と野菜を作り、それらが私たちの食べ物となる」と書かれています。(聖書 創世記 1:29)

神を愛していると言いながら、神の創造物を容赦なく破壊することはできません。今、私たちは神の惑星を破壊しているのです。

人間が消費するために、陸上の動物だけでも毎年 740 億頭以上が無情にも虐殺されています。そして畜産業とその副産物は、人間が引き起こす温室効果ガス排出量の 87%を占めています。

私たちが消費する物によって地球が破壊されているだけでなく、何も悪いことをしていない罪のない動物たちに、言葉では言い表せないほどの残虐行為が行われているのです。さらに、神は動物を私たちの友人や助け手として創造しました。あんな野蛮な方法で殺されたり、食べられたりするためではありません。今は 21 世紀です。何ということでしょう。

聖書のヨブ記 12 章 7〜8 節には、「獣に尋ねるがよい、教えてくれるだろう。空の鳥もあなたに告げるだろう。大地に問いかけてみよ。教えてくれるだろう。海の魚もあなたに語るだろう」とあります。ですから、神が創造した動物、地球は賢明で、尊敬すべき存在であり、その存在は人間への非常に大きな恩恵なのです。

それなのに私たちは、天の父の創造物に対し、神の法に反する、何という許さざれる行いをしているのでしょうか。私たちは陸から海まで、神の創造物を破壊しているのです。動物実験、家畜飼育、漁業、鶏卵産業、乳業、毛皮、化粧品などの、罪なき神の創造物に負わされた、ひどい残虐行為です。それらの産業は、紛れもなく恐ろしく、非人道的です。こうしたことが原因で、罪のない無防備な優しい動物、私たちの隣人、神の創造物は、防御する機会もなく、助けを求める声を発することもまったくなく、さまざまな方法で捕らえられ、拷問され、虐待されているのです。たとえ母牛や母豚が、自分たちの赤ちゃんが連れ去られ、殴られ、蹴られ、殺された時に泣いて、助けを求める声を発したとしても、誰も気にしません。5 歳の子供でも彼らの気持ちはわかります。地獄よりもっと酷いことです。彼らが自分の子ども、親戚、友人、自分自身だったらと想像してみてください。彼らは感情を持ち、考えや感覚を持つ生き物です。ペットにはそれぞれ個性があり、彼らは愛や心配り、痛みや悲しみ、幸せや興奮を感じていることを、ペットと一緒に過ごしたことのある人なら誰でも知っているでしょう。そして、絶対的な忠誠心があることも。家で飼われているペットと他の動物に違いはありません。他の動物は動物工場の狭いクレートやフェンスで囲まれた窮屈な場所に雨の日も晴れの日も避難場所もなく、あらゆる天候や想像を絶する悪条件に耐え、一生閉じ込められて、

食肉処理場で残酷に命を終えるのです。これは人間の食欲を満たすためだけのものです。それでもまだ自分は人間であると考えるのでしょうか。

さらに詳しい情報を、以下のお勧めのドキュメンタリー映画でご覧ください。受賞作品の「カウスピラシー」「アースリングス」「ドミニオン」、そしてノミネート作品の「健康って何?」など。また、「危機から平和へ」はCrisis2Peace.orgから、無料でダウンロードできます。

すべての主要な宗教には、このような共通した原則があります。「己の欲する所を人に施せ」(自分が人にして欲しいように他人にもせよ)。そして「汝殺すことなかれ」。「アヒムサ」つまり非暴力です。あらゆる主要な信念体系や聖なる教えの中ではっきりと、動物や感覚ある生き物を食べることは、絶対に禁じられています。けれども、あまりにも多くの神の子、つまり宗教信者が、この基本的なガイドラインを守っていません。それは、動物の肉や魚、卵や牛乳を食べなければ健康になれないという間違った考えに惑わされているからです。事実はその反対です。動物を摂取すると、人間に無数の病気が引き起こされることは、科学的、臨床的研究で証明されています。例えば、あらゆる種類のがんや心臓病などが発生し、その結果、早期死亡に至り、またそれ以前には絶え間ない悲しみや苦しみに見舞われるのです。患者さんだけでなく、その親族、友人、家族、愛する人もです。

今こそ目覚め、肉体的にも精神的にも不健全で、不健康で、残酷なこれらの習慣、それに伴う最大限の残虐行為を変えていく時です。私たちの本来の食生活は、エデンの園のようにビーガンの食事です。それは肉体的にも精神的にも、そして霊性面でも健康を促進します。私たちは植物性食品

だけを食べて、幸せで健康な生活を送ることができます。俳優、女優、アスリート、スポーツ選手、武道家、医師、科学者、ノーベル賞受賞者などが、健康的なプラントベースの食生活の素晴らしい証拠を示しています。これは「汝、殺すことなかれ」、非暴力を意味する「アヒムサ」に従っているのです。動物を食べることはこの神の戒律に反します。たとえ自分が殺しをしていなくても、自分のために他の人に殺させせてしまうのです。私たちの食事のためだけに、動物は苦しみ、死んでいくのです。食事は他の植物性の食物に置き換えることができます。そして最近では、さらにとても、たやすくなりました。このように、動物を殺すことで、私たちの手は罪なき者の血にまみれています。思いやりと聖なる愛の象徴としての聖下および司祭である皆様を尊敬し、信頼している信者の方々にどうか繰返し何度も教えてください。そうすれば耳を傾けてくださるでしょう。**私たちはサタンつまりマーヤ、悪魔や負の力に惑わされてはなりません。神の意思に逆らったり、生来の知性や思いやりある本性から、引き離されたりしてはなりません。**

　この手紙を続ける前に、世界の主な宗教において、動物の肉食を禁止している例をいくつか読んでみます。お聞きになっている一部の方がご自身の宗教の戒律を忘れてしまわないように。では、アルファベット順に読んでみます。

バハイ教

「動物の肉を食べることと、それの禁欲については、天地創造の初めに神がすべての生き物の食べ物を決められたことを、あなたは確かに知っている。その決定に反して食べることは認められない」

～ 健康と治療についてのバハイの書からの精選

仏　教 1

「生き物が食べるすべての肉は、その生き物にゆかりあるものの、ものである」

～楞伽経（大蔵経 第六七一）

「また出産後は、母親に肉料理を食べさせるために動物を殺してはならない。親戚を大勢集めて酒を飲んだり肉を食べたりしてはならない。なぜなら、出産という大変な時期には、臭い血を吸おうとする、無数の邪悪な悪魔や怪物、魑魅魍魎（ちみもうりょう）がいるからである。無知で、不利な条件で、消費のために動物を殺すことに頼ることで、自身に呪いが降りかかり、母子ともに有害となる」

～地蔵経 第8章

仏　教 2

「人の死後、数日間は、悪魔や神々を崇拝したり、生け贄を捧げることにより、殺生したり、破壊したりなど、悪しきカルマを作らないように気をつけなさい。なぜなら、そのような殺生や殺害、礼拝儀式や生け贄を捧げることは、**死者のためにはごくわずかの利益すらないばかりか、さらに過去のカルマに罪深いカルマが絡みつき、さらに深く、さらに深刻なものにしてしまうからである。**それ故に、**良いレベルへの転生を遅らせる**」。もしくは、さらに速やかに地獄に送るのである。

カルマとは報復を意味する。「蒔いた種は、自ら刈り取ることになる」。聖書にはそう書かれている。「蒔いた種は、自ら刈り取ることになる」。それが、サンスクリット語でのカルマの意味である。

仏　教 3

「比丘が絹の衣服を着ることなく」、絹とは蚕から作られる絹である。「その地の革や毛皮のブーツを履くことなく、牛乳やそれから作られたクリーム、バターを消費しないなら、彼らは本当に解脱するであろう。人が動物の肉を食べたり、動物製品を身につけたりしないことで、自分の心と身体を制御できれば、その人は本当に解脱するであろう」 比丘とは僧侶のことである。

～楞厳経

仏　教　4

「私の弟子の中で、本気で考えずに、まだ肉を食べる者がいるなら、その者はカンデラの血筋であると知らなければならない。**その者は私の弟子ではなく、**私はその者の師でもない。それ故にマハマティ、私の縁者になりたい者は**肉を食べてはいけない**」

カンデラとは殺人者という意味である。

～楞伽経

カオダイ教

「最も重要なことは、殺生をやめることである。なぜなら、動物にも人間と同じように魂があり、理解できるからである。**私たちが動物を殺して食べれば、彼らは血の負債を負うことになるからである**」

～ 聖人の教え、十戒を守ることについて

殺生をやめること 第２節

キリスト教 1

「肉は腹のため、腹は肉のためにあるが、神はそのいずれをも滅ぼす」

～聖書 コリントの信徒への手紙一 6:13

キリスト教 2

「肉がまだ歯の間にあって、かみ切られないうちに、主は民に対して憤りを発し、激しい疫病で民を打たれた」。

～聖書 民数記 11:33

儒　教

「すべての者は、他人の苦しみを見ることに耐えられない心がある。優れた者は、生きている動物を見た後、彼らが死ぬのを見るに耐えられない。**彼らの死に際の叫びを聞いた後、彼らの肉を食べることに耐えられない**」

～孟子 梁恵王章句 第4章

椰 子 教

「人類が平和になるためには、まず動物と共に平和を保たなければならない。自分たちが食べるために動物を殺してはいけない。そうしてこそ、人々の間にも平和が訪れるであろう」

～ナムクォックファット寺院

エッセネ派

「私は血の犠牲と饗宴を終わらせるために来たのだ。もし、あなた方が**捧げ物と血と肉を食べるのをやめないなら、神の怒りはあなた方から消えることはない**」

～十二使徒の福音

ヒンドゥー教 1

「あなた方は殺した動物を生き返らせることができないから、あなた方には殺した責任がある。従って、あなた方は地獄に落ち、救われることはない」

～アディリラ 第 17 章 159–165 節

ヒンドゥー教 2

「他の生き物の肉を食べて自分の肉を増やそうと望む者は、どんな種に生まれようとも悲惨な中で生きる」

～マハーバーラタ アヌ 115･47･FS90頁

ヒンドゥー教 3

「最高の王たちよ。他人を傷つけて獲得した捧げ物は、縁起の良い行為に用いられたら、逆の結果をもたらす」

～デヴィ バガヴァタム 第4巻 第4章 32節

イスラム教 1

「アッラーは、他の生き物に慈悲を与える者以外、誰にも慈悲を与えない」

～預言者ムハンマド(彼に平安あれ) ハディース

イスラム教 2

「汝の胃袋が動物の墓場になることを許してはならぬ」

～預言者ムハンマド(彼に平安あれ) ハディース

ジャイナ教

「真の僧侶は、自分のために特別に用意された飲食物を受け入れてはならない。それは、生きとし生けるものを虐殺することにつながる」

～スートラクリタンガ

ユダヤ教

「イスラエルの家の者、またはあなたがたのうちに宿る寄留者のだれでも、*血を食べるならば、**わたしは血を食べる者から顔を背け**、その者を民の中から断つであろう。」(WEB の聖書からとりました)

～聖書 レビ記 17:10

*血とは「肉」の意味 それには血が含まれる。

シーク教

「マリファナ、肉、ワインを平らげる人間は、どんな巡礼、断食、儀式を行っても、全員が地獄に落ちる」。

～グルグランスサヒーブ 1377 ページ

道 教

「山に入り、鳥を網で捕ってはならない。水辺に行って魚や雑魚を毒殺してはならない。雄牛を屠殺してはならない」

～静かな道の道

チベット仏教

「生き物を殺して、その肉を神々に捧げることは、母親に自分の子供の肉を捧げるようなものだ。これは重大な罪である」

～弟子の最高の道 グルたちの教訓

13の嘆かわしい罪 偉大なグル ガンポパ

ゾロアスター教

「これらの植物は、私、アフラマズダ(神を意味する)が大地に雨を降らせ、信心深い者に食べ物をもたらし、慈悲深い牛に飼葉をもたらした」

〜アヴェスター

もちろん、もっとたくさんあります。これらはほんの一例に過ぎません。詳しい情報はこちらをご覧ください。
SupremeMasterTV.com.

ということで、どのような信仰に属していようと、最も重要な教訓を守らなければなりません。それは「汝、殺すなかれ」アヒムサ、非暴力です。

今こそ、人類は立ち返るときなのです。すべての神の子が、尊厳、尊敬、平和、愛の中で生き、そして地球上の住処の良き管理者であるよう、創造主が本来望んでいた生活に立ち返るべきなのです。

どうか皆様の信者の方々に、これらすべてを思い出させてください。皆様がしてくださっていることは存じておりますが、自分の魂のためにも、私たちの地球のためにも、世界のためにも、最も重要なことだと、どうか何度も繰り返し、説明していただきたいのです。今こそ、すべての動物の苦しみを終わらせる時です。動物は、神が本来望んでいたように、自然の中で愛する者たちと平和に、自由に、そして尊厳を持って生きる権利があるのです。どうか、神の創造物を救うために助けてください。罪のない者の苦しみをなくすために、どうか助けてください。私たちはお互いに戦争し、動物にも戦争をしかけています。これらは正しいことではあ

りません。これらの行為は正しくありません。これらの行為は、神の戒律と神の意思に反するものです。皆様の信者の方々に気づかせてください。私は聖下とすべての尊師の方々の智慧が大きな変化へ導くと信じています。私たちは変えなければなりません。私は聖下とすべての尊師の方々がこの偉大な変化へ導いてくださると信じています。ビーガンのライフスタイルを推進してください。これこそ愛と思いやりと尊敬をもって、すべての生き物に親切に接し、神の戒律を守る生き方だからです。皆様のすべての聖職者、僧侶、尼僧、そして信者の方々に、どうか奨励してください。

皆様に委ねられた地位は、世界の市民が皆様の先導に従うことで、大きな影響を与え、効果的な励ましとなることでしょう。どうか、「現代の英雄」となってください。罪のない存在である、動物という私たちの隣人を救い出してください。彼らは私たちに何の危害も加えていません。私たちの世界に恩恵を与えてくれています。彼らは人間に対しても、隣人である動物に対しても、素晴らしく、愛情深く、親切な存在です。スプリームマスターテレビジョンでは、動物たちの愛に満ちた思いやりと優しさのたくさんの例が、世界中で記録されています。皆様の信者の方々に視聴してくださるよう、お伝えください。私たちが地獄を作り出すなら、神の愛する創造物を地獄のように大虐殺するのを容認するなら、このような大量虐殺、冷酷な方法を容認するなら、天に期待することはできません。神の創造物を破壊し、他の神の子、つまり動物に慈悲の心を持たなければ、天の寛大さは期待できません。

どうか、彼らの悲惨な状況を無視しないでください。神は彼らの日々の苦悩をご存じです。天も地も彼らの痛みを目の当たりにしています。

彼らの泣き叫ぶ声は、すべての天と多くの生き物の心を揺さぶってきました。どうか彼らのために声をあげてください。彼らを助けてください。そうすることが、気候変動の加速化のなか、世界が回復することにもつながるのです。皆様の高貴な行いは天によって永遠に記録されます。そして私たちの惑星の慈悲深い雰囲気、世界平和、そして気候の安定化に貢献します。それは地上の全生命にとって重要なことです。すべての命が皆様の慈悲深い行いにかかっています。

世界の市民、動物、そして私たちの子供たちは、皆様の英雄的で思いやりのある行動を永遠に記憶にとどめるでしょう。神の名において、皆様の幸福、繁栄、健康な長寿をお祈り申し上げます。慈愛に満ちた天は、きっと喜ぶことでしょう。私たちが善良で愛に満ちた動物の隣人に寛容であり、その命を延ばしているなら、愛そのもの、慈悲そのものである神は、私たちの罪を許し、命を延ばしてくださいます。神がすべての聖下と尊師の皆様を祝福してくださいますように。皆様の聖なる使命を豊かに祝福されますように。神が私たちの世界を祝福してくださいますように。

アーメン。ありがとうございました。
神の名において、感謝申し上げます。[20]

7 スプリームマスター チンハイから全世界の指導者と政府への緊急メッセージ

尊敬する指導者や政府関係者の皆様、皆様が今日までなさってこられた、この世界へのご支援に、私は本当に感謝しています。皆様は何が正しいことかをご存じのはずですので、少しだけ注意喚起をさせていただきます。皆様は、皆様の庇護のもとにある共同市民と共同居住者、つまり動物すべてを守らなければならないのです。彼らはまったく無力で人間の力に翻弄されています。実際、**人道的な殺りくなど存在しません。**罪のないものを合法的に大量に殺害することはありません。世界は差し迫った状況で今にも悪化しそうな勢いです。**人間も動物も驚くべき速さで命を落としています。**天と地はまさに人類に災いをもたらし、前代未聞の病気があちこちで発生し、至る所で破壊的な

兆しが見られます。**世界中で警告信号が黄色に点灯していることは明らかです。**地球の気候変動が加速しているのです。畜産業、漁業、卵産業、乳産業など、動物に関わる産業が、地球を温暖化させる致命的なメタンガスを最も多く発生させています。ですから、このような残虐で残忍な産業を廃止することが、地球の気温を下げる一番の近道なのです。皆様にはこのような事態をすべて止める力があります。皆様には**ビーガン法を導入する特権があります。動物関連の苦しみを伴うビジネスをなくせるのです。**人間、動物、すべての生き物の苦痛や苦悶をゼロにできます。優しさは優しさを生み、思いやりは思いやりを生むのです。慈悲は天からの慈悲を生み出します。**そして、このビーガン法こそが、私たちの世界を救う最も効果的な方法なのです。**ですから、この避けられない決断から、これ以上逃げない

でください。**ビーガン法を作り、それに署名すればいいだけです。**正しい決断をするのが間に合わなくなる前に。手遅れになって後悔する前に。神が人類に対してさらに怒り、気候がさらに激しくなったり、疫病や恐ろしいことがさらに増えたり、多くの命が失われたり、多くの貴重な資源が消滅したり、さらに財政危機がおこったりする前に正しい決断をしてください。神のために、神とともに働いてください。そういうわけで、**今、正しいことをすることで、**軽やかで純粋で、幸せな気持ちになれるのです。世界を救うためにビーガン法を制定してください。ビーガン主義を法律にしてください。

これは、世界中のすべてのリーダー及び政府に宛てた公開書簡です。まずは、皆様に心から感謝を申し上げたいと思います。皆様は私生活を犠牲にして、不規則な時間、また長時間、国民や市民のために働いてくださっています。多くの面で隣人の水準をより望ましいものにするために、個人的な喜びや健康、貴重な時間を犠牲にし、さらに時には批判に耐えながら働いてくださっています。特に、この世界の政府の指導者や重要な地位の大臣などの高官の皆様が、全力で国を治めようと努力しくださっていることに感謝いたします。私はこのように目に見えない方法で支援しています。精神面でも霊性面でも支援しています。皆様のご質問を明確にするために、また以前、皆様に送った手紙の中で、あまり明確ではなかった意図を明らかにするために、愛と敬意を込め、皆様のご多幸を祈り、この手紙をお送りしています。最も重要な答えは、いかに人道的に殺りくするかではなく、**すべての動物の殺りくをやめ**、動物性製品は決して容認しないということです。

尊敬する指導者、および政府関係者の皆様、これまで私たちの世界を救うためにできる限りのことをしてくださったことに本当に感謝しています。特に高い地位にある指導者の方々、国王陛下、女王陛下、皇太子殿下、皇女殿下、総理大臣、大統領、各省庁の大臣の皆様に心より感謝いたします。皆様に感謝いたします。世界の全市民の名のもとに、皆様が行ってくださったことに感謝します。指導者として、さまざまな個性や意見を持った人々と仕事をするのは、容易なことではありません。皆様は何が正しいことかをご存じのはずですので、少しだけ注意喚起をさせていただきます。皆様はそれが何かご存じです。そうです、皆様はご聡明だからです。だからこそ、皆様は指導者に選ばれたのです。必要とされればいつでも、必要とされれば誰でも、隣人の動物も含め手助けをされるためです。

でも、何をなさるべきかご存じです。世界のために何をなさるべきか、何をなさるのが正しいのか、心の奥ではご存じです。天は皆様に、地球上での仕事の責任を負わせています。それは正義を表し、神の子供たちの世話をすることです。そして皆様は、それを正しく行わなかった場合の代価もご存じです。皆様は、皆様の庇護のもとにある共同市民と共同居住者、つまり動物すべてを守らなければならないのです。彼らはまったく無力で、人間の力に翻弄されています。私は政府機関で働く皆様に、何度も手紙を書き、多くの方々が答えてくださいました。多くの方々から、さまざまな質問がありました。返信のない方もいますが、それはこのテーマについて考えるのに、まだ時間がかかるからかもしれません。胸が締め付けられるような気持ちになりますね。私には動物たちの悲痛な叫びが聞こえてくるからです。皆様には聞こえないのでしょうか。皆様には健康などに関して、より多くの保護がありますが、貧しい市民はその保護が少なく、彼らのほとんどは貧しく、必要な保護は受けられません。さらに、動物には発言権も選択肢もまったくなく、守ってくれる弁護士も何もいません。私たちと動物に天の恵みがありますように。彼らの立場になって考えてみてください。どうしようもなく残虐な行為にさらされているのです。たぶん、皆様はまだ思案中かもしれませんね。この世界と、この地球のすべての生き物に与えられたあらゆる助けに対して、天に感謝します。アーメン。

動物には、魂や智慧、知識、そして目に見える、見えないに関わらず、不思議なパワーさえあります。見える時もありますが、それは驚くべきものです。その一つを紹介します。私が住んでいるのは、辺鄙な高い山の上です。近くにサルがやって来て、木の根を掘っては食べています。私は彼らに食べ物をあげました。サルたちはいつも「ありがとう」と私にお礼を

言います。私は「天に感謝して。私は贈り物を渡しているだけですよ。神に感謝してね」と言います。サルは私に会うたびに「あなたの幸せを祈っています」と挨拶してくれます。「ウッ ウッ」のような音声は、「あなたの幸せを祈っています」という意味です。ありがとうは、「イー」といった感じです。彼らが食べに来ると、私は食べ物を外に置き、彼らが食べ終わるのを待っていられず、家の中にいます。すると、彼らは食べ終わっても待っています。サルの王さまは、私が窓のどこかから顔を出すのを待っていて、「イー」と言ってから帰って行きました。私を助けてくれたり、知性を見せてくれたりする動物の話はたくさんありますが、ここですべてを語るには時間が足りません。もう一つだけ、私の命を救ってくれたクモの話をします。クモです。このクモはとても大きくて、私の手のひらより大きかったです。指を伸ばした手くらいの大きさでした。ある夜、明け方の2 時頃、私はメディテーションをしていましたが、突然起き上がりました。日記に何か書きたかったのです。その時大きなクモが出てきました。彼が私に何かを警告しに来たのは 2 回目です。それで、「今日はどうしましたか」と聞きました。彼は私に、「電気を消さないで。ソファから離れて」と言いました。私は「どういうこと？」と考えていました。するとヘビが、私の座っているすぐ近くまで這って来たのです。もちろん、私は網のような道具（家の中で蝶などを捕まえて外に出すのに使う網）を使い、ヘビを這わせ網の中に入れて外に出しました。私はその日、クモに命を救われたことに本当に感謝しました。その色と三角形の頭を見ればわかるように、たいへん毒のあるヘビだったからです。サルの話はもっと長いですが、手紙が長くなるので、あまり動物の話はしたくありません。たぶん、別の機会に私の弟子たちに伝えます。あとは、リスの話などもあります。知性と善良さを見せてくれた動物の物語はたくさんあります。実際に、

私はクモに「どうしてそんなに私に良くしてくれるの。私を助けてくれたのは 2 回目ですよ」と尋ねました。クモは「ああ、あなたはとても心が優しいからですよ。私たちを殺したことがありません」と言いました。私は、「あなたを殺す? そんなことを考えるわけありませんよ」と言いました。彼は「クモの種だけではなく、家にいるすべての虫を救ってくれます。あなたは私たち虫を一度も殺したことがありません。だから、私たちもあなたを助けなければなりません」と言いました。彼はそう言っていました。

動物は素晴らしいですね。私たちがテレパシーによる伝達方法を失ったことは、とても残念なことです。言語を介さずにすべての生き物がコミュニケーションでき、普遍的で非常に便利だからです。というのも、私たちにはたくさんの言語があり、動物にもそれぞれの言語があるので、内面でのコミュニケーション方法を覚えていれば、もっと便利だと思います。また、動物や樹木にも、何度も助けてもらいました。彼らにはとても感謝しています。私は最近、世界平和や動物の平和をテーマにした講演をすることが多いので、ネガティブパワーの残りがいろいろな問題を起こして私の邪魔をします。直接私の邪魔ができなければ、スタッフに問題を引き起こし、何か事を起こさせるのです。私の時間を無駄にさせ、深いメディテーションの集中の邪魔をします。

私は今もリトリート中ですが、神は私に、皆様にこのことを書くべきだと言いました。以前のように、私には皆様一人ひとりに手紙を書き続ける時間の余裕がありません。ですから、テレビで放送させていただきます。その方が聞き取りやすくなるかもしれません。なぜなら、すべての言葉は、唯一の解決策「ビーガンの食事、ビーガンの世界」を指しているか

らです。それはこの地球を救い、地球上のすべての生物に永続的な平和を約束するのです。何をすべきか、皆様はもうご存じだと思います。私は期待しています。私には、ビーガンという慈悲深い世界に向けて、ほんの少しですが、小さな一歩が見えます。少なくとも多くの国々が、他の恵まれない国々や、世界中の支援を必要としている人々を助けていることに、本当に心から感謝しています。神に感謝します。皆様に祝福がありますように。この世界は確実により良くなっています。**けれども、あと一歩が必要です。ビーガンとしての一歩です。**そうすれば、きっとすべてが完璧になるでしょう。すべてが平和になります。誰もがリラックスして幸せになれます。今より幸せに、今より平和に、楽園にもなるかもしれません。

ビーガン法を制定し、ビーガンになり、食肉、卵、牛乳、魚をすべて取り除くように、みんなに言うには何をすべきかと、皆様はまだ考えていらっしゃるのでしょう。私が肉と言う場合、魚もそうですし、動くものは何でも含みます。それに、卵も体に良いものではなく、たくさんの殺害に関与しています。あらゆる種類の畜産は、メタンガスを発生させることで、地球の気候変動を加速させ、経済的にも様々な問題を引き起こしています。皆様はその対策を考え、全力を尽し、この世界での最も致命的な危険なことを避けようと努力してくださっていることがわかります。しかし、この悲惨な状況は、私たち人間の地位を低下させ、何十億もの人間や動物を死に至らしめ、何十億もの命を傷つけ、不能にして、そしてそれが毎日続いているのです。今は考えている時間はありません。お願いですから、**すぐに行動してください。私たちは、このようなことをすべて止めなければなりません。**私たちは文明的な生き物であり、知的な生き物です。現在は 21 世紀です。多くのマスターが現れては去って行き、すべての生き物に対する博愛と優しさを教えてくれています。私たちは他の生物や人間を虐殺し

続けてはいけません。皆様には、このような事態を止める力があります。皆様には、ビーガン法を導入し、動物関連の苦しみを引き起こすビジネスをなくすことができる特権があります。人間も動物も、すべての生き物の痛み、苦しみをゼロにするのです。**それには動物法が最良です。動物保護法**、つまり**ビーガン法**は、これ以上動物に危害や痛み、恐怖を与えることはありません。なぜなら、優しさは優しさを生み、思いやりは思いやりを生むからです。慈悲は天からの慈悲を生むでしょう。「蒔いた種は自ら刈ることになる」。聖書にはこう書かれています。世界の主要な宗教はすべて、このように述べています。そして、この**ビーガン法は、私たちの世界を救う最も効果的な方法なのです。**

国連の警告や科学調査報告によれば、食肉、魚、卵、牛乳、動物実験、皮革産業など、**家畜や野生動物を傷つけるもの**は、**私たちの世界に弊害をもたらす**ということを、皆様もすでによくご存じのはずです。地球温暖化防止や大気汚染防止のための様々な取り組みが行われていますが、畜産、魚、卵、牛乳など、動物に関わるあらゆる産業は、地球温暖化に致命的なメタンガスを最も多く発生させています。つまり、このような残虐な殺りくビジネスを止めることが、地球の気温を下げる最速の方法なのです。

ところで、ご存じのように、クジラは海中の大きく巨大な優しい「魚」ですが、彼らは私たちの世界の救世主であり、酸素の節約家です。彼らは体内に CO2 を長い間保持し、少なくとも大気中の酸素の 50%を、私たちの世界のために作り出しています。想像できますか。そして、科学調査などと言い訳をして、いまだに食用として捕獲している人々もいるのです。海の中で何十万年も存在している魚に、どんな研究をしなければならないというのでしょう。私たちが干渉せず自由に生きさせれば、神が彼ら

の面倒を見てくれます。ある報告を読んでみます。2019 年 12 月 28 日のスプリームマスターテレビジョンの注目すべきニュースで放送した、ラルフ・チャミ博士、トーマス・コジマノ博士、コネール・フレンカンプ博士、セナ・オストサンによるものです。ご参考までに。「国際通貨基金の報告書は気候変動に対処するために、クジラの緊急保護を要請する」。実に、なんて賢明なのでしょう。「アメリカの経済学者は、クジラが炭素を吸収する役割についての研究を分析しました。IMF の発行する『金融と開発』によると、クジラは一生の間に推定 33 トンの炭素を吸収することができ、一方、樹木は 1 年で 22 キログラムを吸収することができると説明されています。炭素はクジラの体内に蓄えられ、クジラが死んだ後も何百年も大気中に出て来ることはありません」とあります。炭素はクジラの体内に留まり、大気中には排出されないのです。想像できますか。ですから、神は私たちを助けるために、動物の姿をした、たくさんの救援者、動物に変装した天使を手配してくださいました。当然ながら、クジラは海の中にいます。もし海の中で自然に息絶えると、そこに留まります。「さらに、クジラの生命活動は植物プランクトンの成長を促進します」。繰り返しますが、「クジラは植物プランクトンを生産し、大気中の酸素の少なくとも 50%を供給し、毎年地球上の炭素の 40%を吸収しています」。40%です。クジラは年間、地球上の炭素の 40%を吸収しています。想像してみてください。わあ、一生の間です。クジラはみんなそうです。それが彼らの使命です。繰り返しますが、「クジラは年間で地球上の炭素量 40%を捕えています」。クジラです。そのウェブサイトをご紹介します。画面に出しておきますので、読んでみてください。いいですか。

https://www.imf.org/external/pubs/ft/fandd/2019/12/natures-solution-to-climate-change-chami.htm

気候変動が加速し続け、世界は危機に瀕しています。けれども、皆様は、今もなお、堂々巡りをしているように思えます。まだ何をすべきか考えているのかもしれません。多くの提案をされてきましたが、問題の核心に迫ることはできませんでした。厚手の靴下の外側を掻いても、かゆみが取れないのと同じです。科学者たちは、今までに何万回も何度も繰り返し、証拠を示して、こう警告してきました。ビーガンこそが、地球温暖化を減少させる、最良で最も効果的な方法であり、つまり気候変動を減少させたり、止めたり、安定させたりすることは、人間や動物の住民すべてにとって良いことであると。私たちはこの世界の家の賃借人に過ぎません。多額の罰金を課せられることなしに、損害を与える権利はないのです。

私はただ、頭の中に浮かんだ言葉を順序立てずに書き留めているだけです。申し訳ありません。私の苦悩に満ちた心は、簡単に美辞麗句を並べたり、遠回しな言い方をしたりすることはできません。地球上のすべての人に永続的な**世界平和をもたらす**ことができるよう、私の心の中で、**世界がビーガンになる**ための祈りが高まって、神が私の手を動かしているのです。どうか神に祈り、ご自身の役割を果たしてください。皆様はできます。皆様は世界の人々を正しい生き方へと導き、天と地、そしてそこで生きる、すべての生き物を喜ばせる力があるのです。私たちはみな大人であり、誠実な市民であり、神を畏敬し、法を尊ぶ者です。ですから、お世辞を言う偽者である必要はありません。私は皆様と皆様の知性を尊重していますので、正直で真実でないことは話しません。さらに、天から見ればすべてお見通しで、天と地は、世界各地でのあまりに莫大な苦しみを、毎日目撃しているのです。

私たちは、肉食こそが世界でトップの殺人者であることを知っています。けれども、ほとんどの場合、いくつかの政府は、効果がほとんどないか、まったくない他のテーマや活動に目を向けたり、注意をそらしたりすることで、このことを必死で隠蔽しようとしているように、私には思えます。人道的な立場に立ちたいのか、神の立場に立ちたいのか、それとも殺人者の立場に立ちたいのか、ご自身に問いかけていただきたいのです。どうかご自身で答えを出して、今すぐ行動してください。神の慈悲深い立場に立って行動しなければ、殺人者として歴史に名を残すことになるでしょう。というのも、その結果たるや、これまでのどんな戦争や殺人を合わせたものより、さらに深刻だからです。皆様は知的ですから、おわかりでしょう。皆様は賢明ですから、おわかりでしょう。賢明でなければ、行動もできませんし、指導者にも選ばれないはずです。アジアのある国では、指導者と政府を「国民の両親」と呼んでいます。皆様のご気分を害してしまったのなら、心からお詫びいたします。けれどもなお、私たちは行動しなければなりません。私たちはみな、動物も人間も絶滅の危機に瀕しているので、声を上げなければなりません。**世界は差し迫った状況**で、今にも悪化しそうな勢いです。**人間も動物も驚くべき速さで命を落としています。**天と地はまさに人類に災いをもたらし、前代未聞の病気があちこちで発生し、至る所で破壊的な兆しが見られます。世界中で、警告信号が黄色に点灯していることは明らかです。

誰かがもっと大きな声を上げなければなりません。私がもっと大声ではっきりと話さなければなりません。すべての国の政府は、肉食を減らす協定に署名したものの、具体的には何もしていません。神よ、この世界をお救いください。けれども、神はもう私たちの声を聞きたくないのかもしれません。神はこう言うかもしれません。「汝らの祈りから顔を背け

るであろう。汝らの手は罪なき者たちの血にまみれているのだ」と。多くの方がご存じの聖書を引用しました。イザヤ書第 1 章 15 節です。私たちが生き方を変え、他の生き物を大量殺害した罪の手を洗わなければ、神は私たちの祈りを聞こうとはしません。なぜ、私たちは神の意に反することをするのでしょうか。なぜ私たちは自身の良心に反することをするのでしょうか。知性ある種の論理や道理に反することをするのでしょうか。私たちは「創造物の頂点」であり、神の子であり、未来の仏陀であるはずです。

一方では、私たちは動物をあらゆる危害、虐待、痛み、恐怖から守る法律を作っていると言います。けれども、その一方では、残酷にも動物を公然と集団で殺害し、死ぬ前に言語に絶するほどの拷問を与えています。**これは、私には理解できない矛盾です。**もしかすると、彼らを狭い場所に押し込めたり、鎖でつないだり、消毒槽で溺死させたり、生きたまま喉を切ったりなど、こういうことが慈悲や保護の行為だと思っているのでしょうか。それが慈悲と保護のための行為なのでしょうか。その法律は本当に正義に適合しているのでしょうか。実際、**人道的な殺りくなど存在しません。**罪のないものを合法的に大量に殺害することはありません。彼らは私たちにまったく害を及ぼしていませんし、どんな罪も犯していません。不当です。正義ではありません。どうか、そのことを考えてください。すぐに考えてください。逆のことをしなければならないのです。**今すぐビーガン法を宣言してください。これ以上、動物に苦しみを与えるあらゆる種類の製品をなくしてください。**とても簡単です。とてもシンプルです。今から、一人残らず、血の滴るその肉片を手放してください。その肉や製品がどんな生き物からのものであっても。とにかく、それらすべてを禁止するのです。**ビーガン法案を作り、それに署名してください。**私たちが自分自身を取り戻し、地球

を救うためには、動物を苦しめる行為をすべて差し止め、そのすべて禁止するのです。神は私たちをさらに祝福してくださるでしょう。聖書にもあるように、神はすでに、「私のためであろうと、いかなる動物の生け贄も望まない」。「これ以上、生け贄を持って来るな。これ以上、動物の生け贄は持って来るな」と言っています。聖書には他にも、「汝が祈りの中で手を上げても、私は見ない。汝が多くの祈りを捧げても、私は耳を傾けない。汝の手は罪なき犠牲者の血にまみれている」と、あります。彼らは犠牲者です。

私はこの白いはちまきを着けています。これはアジアの伝統で、哀悼のしるしです。一緒に悼んでください。数えられないほど大昔から、長い年月の間、戦争や食用のための虐殺など、人間の手によって苦しめられてきた、罪なき魂たちのために祈ってください。どうか彼らが救われるよう祈ってください。彼らが苦悩、悲しみ、憎しみから解放されますように。彼らを高い天国で休ませてあげてください。神がご自身のためでも動物の生け贄を望まないのに、私たちが動物を殺して、その血にまみれた肉を食べることを、神がどうして望まれるでしょうか。ですから、この避けられない決断からこれ以上逃げないでください。今では、どこにでも美味しいビーガン料理がたくさんあります。人間も他の生き物も、みんな健康で幸せです。一刻も早く「ビーガン法」を制定する決断をすることが、私たちの良心のためにも、地球上のすべての人々のためにも良いことです。そうすれば、私たちは裁かれずにすみます。ですから、皆様の愛に満ちた本性に従って行動してください。優しい人類の仲間の皆様、神は皆様にこの世界の面倒を見る力を与えたのです。皆様はその力で何をなさっているのでしょう。どうか、今すぐ行動して、私たちの世界を救ってください。**ビーガン法を作り、それに署名すればいいだけです。**正しい決断をする

のが間に合わなくなる前に。手遅れになって後悔する前に。神が人類に対してさらに怒り、気候がさらに激しくなったり、疫病や恐ろしいことがさらに増えたり、多くの命が失われたり、多くの貴重な資源が消滅したり、さらに財政危機がおこったりする前に正しい決断をしてください。昔ダビデ王は、たった一人の人を誤って殺しただけで、その市民は3日間、疫病によって罰せられました。今の時代では、永遠に続くかのように、次から次へと災いに見舞われています。私たちはどこに逃げたらいいのでしょうか。

致命的な伝染病／動物を食用にして感染したパンデミック

HIV／エイズ	チンパンジーによる感染
変異型クロイツフェルト・ヤコブ病（狂牛病）	ウシによる感染
H5N1 鳥インフルエンザ	ニワトリ、ガチョウによる感染
SARS(重症急性呼吸器症候群)	ハクビシンによる感染
H1N1豚インフルエンザ（豚の疾病）	豚による感染
MERS（中東呼吸器症候群）	ラクダによる感染
エボラ出血熱	コウモリによる感染
COVID–19	コウモリからパンゴリン(センザンコウ)への感染

これらの病気はすべて、動物から人間に感染します。

他にどこに移動できるのでしょう。地球はひとつしかありません。加えて、激しい山火事、台風、地震、津波などが容赦なく襲ってきます。天地が震撼しているのは、人間や動物といった地球の住民に対する残虐行為

を目の当たりにしているからです。ですから、あらゆる種類の災難は避けられません。今回の新型コロナウイルスは、大量の死者がでて、いまだに増加していて、何百万人もの人々が隔離されています。けれども、一部の政府は経済への影響を懸念し、国民に不安を与えることを恐れ、死亡者数や隔離者数を最小限に抑えて報告しています。皆様もご存じだと思います。どうか目を見開き、心を開いて、胸を開いて、周りの現実を見てください。神が皆様に授けられた特権的な権力ある立場を活用して、私たちの世界のために正しいことをしてください。皆様は、この地球上のすべての人の世話をするために、世界を正しくするために、地球の良い管理人となるように、こういった高い地位についていらっしゃいます。ですから、もうこれ以上、皆様の時間と神の祝福を無駄にしないでください。今すぐ実行してください。今すぐ変えてください。これ以上考えていないでください。事態が収拾つかなくなる前に。突然の災害に見舞われ、対応する時間がなくなる前に。私の祈りは皆様と共にあり、私たちの愛する仲間の祈りは皆様と共にあります。神とともに、神のために働いてください。皆様はより強く、より幸せになり、心の中の罪悪感という重荷をおろし、心身も魂も安堵されるでしょう。ですから、軽やかで純粋で、幸せな気持ちになるように、**今、正しいことをなさってください。ビーガン法を制定して**、世界を救ってください。**ビーガン主義を法律にしてください。**

神はどんな生き物にも、いかなる苦しみも与えたくないのです。動物の、その他の生き物の血も肉も一切望みません。割礼さえ望みません。割礼は何のためにするのでしょう。かわいそうな無力な赤ちゃんを苦しめて死なせることが、神にとってどんな良いことがありますか。この慣習が始まって以来、生後数日で、関連する後遺症のために、数え切れないほどの人々が苦しみ、死を経験しなければならないのです。出血や感染で

す。ご両親の悲しみを想像してみてください。神の気持ちを想像してみてください。私たちは神をも苦しめているのです。神は私たちを神に似せて創造したので、私たちは神の子供であり、子供が苦しむ時、神も苦しむのです。神は私に、これはまったく神の望みではないと言いました。純粋な、心の弱い立場の信者を傷つけるために、悪魔サタンが神の名を詐称したのです。国を強くし、人口を増加させ、繁栄させることができる、より多くの後継者、男性の後継者を多くの苦しみに陥れ、殺すためです。考えてみてください。かわいそうな無邪気で無力な赤ちゃんや子供、あるいは男性に苦痛を負わせたいと思う神がいるでしょうか。何のためですか。神は何のために、両親に心配と苦痛を負わせたいのでしょうか。彼らも神の子供です。彼らが私の子供でなくても、私が彼らの親でなくても、私も心が痛みます。彼らの悲しみや苦しみを感じ、特に不運で無力な赤ちゃんには、胸が張り裂けそうです。愛に満ちた神がそのようなことを命じるどころか、どうやってそれに耐えられるでしょうか。最も公正で慈悲深い神の名のもと、太古の昔から、意図的であれ、偶然であれ、人類によって拷問され虐殺されてきた無数の罪なき生き物に許しを請います。21世紀になった今、私たちはもっと文明的でなければなりません。迷信的で暴力的な伝統を止めなければなりません。罪のない赤ちゃんや動物、人間を傷つけることはやめなければなりません。何であれ、人間を苦しめ始めるのは、悪魔のサタンです。それがサタンの地獄スタイルです。もちろん、サタンは地獄です。苦しみ、悲しみ、痛み、苦悩の象徴であり、良くないこと、否定的なこと、暗く、苦痛を引き起こすものすべての象徴です。ですから、どうか罪のない赤ちゃんや子供たちを救ってください。悪魔がなぜ、男の赤ちゃんや男の子、あるいは男性を苦しめたいのかお話ししましょう。その理由をお話しします。

神は私に、「それは慈悲深い神ではない。それは熱烈的な、悪魔サタンの手下である。彼らは、戦争や紛争、苦しみながら死んでいく人の肉を好んで食べる」と、言いました。最近、私はもう我慢できません。彼らは私を悩ませ続けています。したがって、これら悪魔の 8 割は最近、原初宇宙(Original Universe)の守護神によって、すでに地獄に引きずり込まれたのです。この種の悪魔は、サタン自身ではないかもしれませんが、サタンの部下です。人の間や人と動物の間、動物の間、すべての生き物の間で、常に憎しみをあおり立て、憎しみに火をつけ、その燃え上がるエネルギーを楽しんでいるのです。彼らはそれに依存して生きていて、苦しみや死肉をも享受しているのです。彼らは私にそう言いました。軽率な悪魔(または霊)は私に、「食べるものがなくなるから、地上に平和をもたらすな」とさえ言いました。私は、「あなたの望みを聞き入れることはできません。あなたは私に従い、家に、天国に帰って行くしかありません。それしか約束できません。この地球上で人や動物を苦しめ続けることはできません。十分です。もういい加減にしてください」と、言いました。彼らは、他のものは食べられないと言いました。私は彼らに、「自然死した動物や他の死体、例えば遺棄死体などを食べることはできないのですか」と尋ねました。彼らは、「エネルギーが違うから無理だ」と言いました。彼らは、苦しみや憎しみ、悲しみや恐怖の感情を持った生き物の死体の肉を食べる必要があるのです。他の肉はエネルギーが違うので、食べられないのです。私は、「変わらなければいけません。あなた方の食事のために戦争をさせるわけにはいきません」と言いました。彼らは、この種の苦悩と恐怖に満ちたエネルギーを持つ肉をほんのひとかけらでも食べれば、長い間満足できると言いました。私は、「どんなことがあっても、私はこの要求を容認することはできません。この慣習は容認できません。私は人間が大好き

で動物も大好きです。彼らがたまたま、この地球に閉じ込められるまでは罪はありませんでした。すべての魂には罪はありません。これ以上、彼らを苦しめたくはありません。ですから、最善策は、私に従って家に帰ることです」と、言いました。一部はそうしましたが、ほんの少数です。実際、今日までに悪魔の 82%はすでに地獄に引きずり込まれました。私にはそうする理由がありました。彼らが私の邪魔をしたからです。

どうか皆様の大切な子供たちを救ってください。多くの事例で、皆様は子供たちを苦しめたり、死なせたりするのは意味のないことだとおわかりです。アメリカでは割礼に関連する後遺症で、毎年少なくとも100人の赤ちゃんが亡くなっていると報告されています。その数はもっと多いに違いありませんが、報告しない親もいます。理由はご理解いただけますね。彼らは報告することを考えられないほど苦しんでいるか、話したくもないのです。けれども、歴史を見れば、そのような加虐的な「神」を崇拝しても、良いことは何もないことがわかります。それが神であるはずがありません。神は愛です。神は思いやりがあり、愛があり、慈しみがあり、慈悲深いのです。神は子供たちを創造し、ご自身に似せて人間を創造しました。神は子供たちにどんな苦しみを与えたいというのでしょうか。論理的ではありません。皆様は聡明ですから、ご理解してくださるはずです。ですから、振り返ってみてください。周りを見渡してください。そんな加虐的な種類の悪魔を崇拝しても、良いことは何もありません。終わることのない戦争、多数の苦しみ、罪のない子供や赤ちゃんの大量死。そして、数十年も前にも。覚えていますね。皆様ご存じですね。ホロコーストをご存じですね。どうかやめてください。赤ちゃんや子供を、あるいは自分自身を、あるいは友人に拷問にかけるのは、どうかやめてください。目を覚ましてください。目を覚まして、目を覚ましてください。皆様の赤ち

ゃんを苦しめるような神は存在しません。赤ちゃんは皆様にとって大切な存在です。神はそれをご存じです。神は、皆様を精神的にも肉体的にも、そして赤ちゃんをも拷問しません。するわけがないじゃないですか。神は結果をご存じです。少なくとも非常に痛みを伴います。指を少しでも切ると、もう痛くてたまりません。赤ちゃんがどう耐えるというのでしょう。どう耐えられるというのでしょう。お気に障ったのなら申し訳ありません。私の心は…煮えたぎるようで、私は…私は…言いようのない苦しみを感じています。このような赤ちゃんのことを考えると、彼らが生まれてきて、感じた無力さを想像するのです。まだ生後数日の赤ちゃんだというのに。何ということでしょう。**どうかやめてください。**そうでなければ、神はもっと罰するでしょう。悪魔が貴国を弱体化させようとしているだけです。それがおわかりでしょうか。なぜなら、男の赤ちゃんや男の子、大人の男性は私たちの未来であり、特に幼子（これ以上読めません）、男の赤ちゃん、男の子は、未来のラビであり、未来の大統領であり、貴国の未来の守護者なのです。ですから悪魔たちは彼らを傷つけ、殺したいと思っているのです。そうすれば、貴国は弱体化します。国を強化し、社会のために、国のために、多くの仕事をする男性を減らすのです。おわかりでしょうか。私は真実を話しています。自分自身を危険にさらし、皆様を怒らせてしまうのに、真実を話さなければいけないのです。悪魔はどこにでもいます。彼らは人間として姿を現すことができ、威厳のあるように見え、自分は神だとか聖人だとか言うでしょう。

ソロモンの故事を思い出してください。彼は 3年間国外追放されていて、悪魔が彼の王位と家、国を乗っ取りました。悪魔は多くの非常に不快な、残酷な行為をしました。人々はそれがソロモンが行ったと考えましたが、そうではありませんでした。ソロモンは 3年間ずっと追放されて

いたのですが、戻って来ると、悪魔は追い払われました。また、イエスが砂漠でメディテーションしていた時、やはり悪魔が来てイエスを誘惑しました。悪魔は、イエスがサタンに屈服するなら、全世界を与えると言って買収してきました。それで、イエスは何と言ったのでしょう。「私の後ろに行け」です。消えろという意味です。仏陀も、悪魔が誘惑してきたときに同じことをしました。けれども、無防備な心の状態と、まったく純粋な信仰心のなかで、誰かが聞き間違えたかもしれません。それとも翻訳が間違っていたかもしれません。それを神の声だと考えたのです。そこで神は、神の名を明らかにし、神の命を明らかにし、それは神の命ではないことを正すために使者を遣わしました。それで、他の使者らがやって来て、神は動物の肉はもちろん、動物の肉や血さえ望んでいないと言いました。神は動物をとても愛しているので、動物が苦しむことを望んでいません。皆様の子供や赤ちゃんが苦しみ、死の危険にさらされることなど、どうして神が望むでしょうか。よくお考えください。よろしいでしょうか。

誤訳によって、何百万人、何十億人もの罪のない人々の命が失われました。例えば、古代インドのリグヴェーダ 10.18.7 の中には、夫を亡くした未亡人女性に、自分の人生を先に進めるようアドバイスする記述があります。agre という言葉は、「前に進む」という意味です。しかしながら、agreは、火を意味するagneとして、誤訳されたのです。こうして、この聖歌は「これらの妻たちをまず薪の中に入れさせよう。涙も流さず、何の苦しみもなく、美しく飾られて」になったのです。それで、「先に進む」の代わりに、「火の中に入る」になったのです。それらはまったく異なる定義です。多くの女性は、死者を焼く火葬場で死ぬことを強いられました。夫が死んで焼かれる場合、妻も一緒に焼かれなければならなかったのです。

そのため、昔、多くの女性は、agre という言葉の意味通りに、自分の人生を前進させるのではなく、夫と共に火で焼かれざるを得なかったのです。これはとても恐ろしいことです。また、最も引用されているヴェーダのマントラの 1 つ、アタルヴァヴェーダ 18.3.1 の中でも、妻が死んだ夫と一緒に焼かれることを支持していたのです。「夫の世界を選んで、そして、この女性は命のない死体のそばに身を横たえる。古くからの習慣を忠実に守って、そして、ここに富と子孫をともに授ける」 誤解が生じているのは、「夫の世界を選んで、そして」というところで、妻は死んだ夫と来世で一緒になることを勧められていると理解されていました。それで、彼女は夫の葬儀の火葬場で自ら焼かれなければならなかったのです。1829 年以降、インドでは未亡人を生きたまま、夫と一緒に焼くというこの習慣は非合法となりました。けれども、ヒンズー教徒の間では、それは女性の献身と犠牲の究極の形とみなされているため、ごくまれに、このようなことが起きています。

ですから、誤訳は残酷にも、罪のない人を殺してしまうことがあるのです。私たちは何を信じ、何に従うかを慎重に考えなければなりません。神の意志に従いたいのであれば、論理的で知的な根拠に耳を傾けなければならないからです。ほんの一例ですが、同じヴェーダの中に矛盾した記述があるのです。アタルヴァヴェーダ 18.3.2 には、「立ち上がり、生命の世界に来なさい。女よ、来なさい。汝のそばに横たわっている彼は命がないのだ」と述べられています。つまり、このマントラは、女性が夫の死体のそばから立ち上がり、この生命ある世界を進んでいくべきだということを示しています。また、このヴェーダでは、未亡人の再婚についても記載されています。ですから、間違った解釈をすると、多くの罪のない人の命を奪いかねないのです。私が言いたかったのは、人々が聞き間違えた

り、翻訳を間違えたりしている可能性があるということです。どうか、赤ちゃんを救ってください、子供を救ってください、男の人を救ってください。彼らを生かし続けてください。彼らの身体は完全で、健康で、彼らを元気でいさせてください。神は彼らを完璧に創造したのです。苦しめたり、身体の一部でも失くしたり、できるはずがありません。それは神の意思に反することになります。

ですから、皆様ご自身のため、常識のため、道徳のため、評判や名誉のために、今、**ビーガン法を可決する**という、唯一の正しいことをしていただきたいのです。これ以上、**罪のない動物や人間を殺さないでください。**ちなみに、この地球上のすべての市民の皆様、動物がこれ以上苦しむことがないように、政府が**ビーガン法**を可決するよう支持してください。子供たちを守ってください。神は彼らを傷つけたくないのです。神は彼らを愛し、守りたいと思っています。そうすれば、彼らは良き指導者、良き司祭、良き僧侶、良き大統領、良き指導者、つまり皆様の国や家族のための、強力な戦力として成長することができるのです。それが本当の神です。私の知っている神はそうです。すべてが許しです。悔い改めさえすれば許されます。私の栄誉をかけて、そのことを約束します。私を信じてください。神は愛そのものであり、許しそのものです。向きを変えて、正しいことをしてください。悔い改めてください。神は 100%、皆様を許してくれます。それこそが本当の神であり、皆様の健康をとても気遣い、天国を造って皆様を待っているのです。動物の肉を食べ、動物の血を飲み、赤ちゃんや子供を傷つけることを望む神は存在するはずがありません。どんな国や家族でも、強さや保護、力や勇敢さ、理想の追求において、特に男性に頼っています。ですから、私たちは男の赤ちゃんや男の子、男の人を傷つけることはできません。彼らが必要なのです。他にも慣習や悪い伝統があります。ある

場所では、同じような状況で女性を虐待しています。女性生殖器を割礼して、女性を苦しめ、出血させ、感染させ、死に至らせることもあります。ほとんどが麻酔なしで行われます。想像できますか。ご自分がその状況に置かれることを想像できますか。どうすることもできず、激痛におそわれるのです。

このすべてをやめてください。賢明な政府の皆様は、お力をお持ちですので、このような残酷な迷信をすべて止めていただきたいのです。皆様は十分な教育を受け、このようなことをやめる十分な力を持っています。そうでなければ、神は永遠に私たちを許してくれないでしょう。神は、私たちが他の隣人を傷つけているのを、ずっと見続けることに耐えられません。けれども、私たちが立ち止まり、悔い改めれば、神はすぐに許して忘れてくださり、私たちはみんな現世を豊かに、幸せに楽しく過ごし、この世を去る時には天国に行くことができるのです。約束します。天が私の証人であり、神が私の証人です。地球は生き残り、世界は何とか切り抜けるかもしれませんが、良心を無視したり、動物を食肉解体するなど罪のない生き物を苦しめ生計を立てていたりする人々は、審判を免れないでしょう。ですから、皆様本来の愛に満ちた本質で行動してください。世界の政府と世界の市民が一丸となって、この世界を幸せな場所にするのです。私たちの子供たちに、より良い地球を残すために。神が、皆様と共にあり続けますように。皆様が**ビーガン法**を決定されることを、神が祝福してくださいますように。神の使命と保護の中で、勇敢で、英雄的で、正義ある、徳のある、恐れを知らない人になってください。すべての指導者、政府、市民の皆様、どうか、罪のない動物や赤ちゃん、人間を殺すのをやめてください。天は皆様を助けます。**ビーガン法を制定し、署名してください。**それを最後までやり通してください。この世界のすべての政府、すべての

指導者、すべての市民にとって、**それは正しいことなのです。**私たちの世界が生き残り、良くしたいなら、そして**地獄の業火の処罰を避けたいなら、**今、それが唯一の優先事項です。皆様に感謝します。この世界の生き物は、皆様に感謝しています。繰り返しになりますが、**正しいことをしてください。ビーガン法を制定し、署名してください。**それを実行し、やり遂げてください。ビーガンになってください。**それが正しいこと**で、皆様のすべきことです。それ以外のことはすべてうまくいきます。皆様がそうなさると、この地球上のすべての人が良い行いをし、情け深く、幸せになるでしょう。愛を込めて、皆様のご多幸と神のご加護をお祈りいたします。ありがとうございました。皆様はすべてを理解してくださいました。どうか実行してください。唯一の正しい行動をしてください。それは**ビーガン法とビーガンのライフスタイルです。**ありがとうございました。神がいつでも私たちの世界を祝福してくださいますように。神がいつでも私たちと共にありますように。[21]

8 マスターからの励ましの言葉

ビーガンの食生活は、地球や環境に、聖なる保護の雰囲気、愛の雰囲気をもたらし、そのエネルギーが私たちを守ってくれます。これは証明できないかもしれませんが、とても論理的なことです。私たちがすることは何でも、私たちに影響します。つまり、ビーガンであることは、動物への思いやりがあることを意味します。地球を救いたいという思いがすでにあるので、思いやりがあることを意味しています。

この地球上には、人間や動物を含めて、何十億、何兆もの生き物がいます。ですから、私たちの頭の中にこの考えがあるなら、とても思いやりがあるということです。思いやりある人はその人の周りのエネルギーが並外れているので、周囲のすべての人にとても慈悲深くなるのです。地球上のすべての人がそのような慈悲深いエネルギーに包まれていたら、この地球は再び天国になるでしょう。そして、救われるだけでなく、今よりずっと良くなり、より美しく、より豊かになり、すべてが、すべての願いが叶うのです。

私の言っていることがみんなに伝わりますように。ありがとうございます。エネルギーは証明することはできませんが、感じることはできますね。例えば、あなたには愛するパートナーがいて、毎日一緒に過ごしていて、ある日、けんかをしたとします。その日、お互いに話しをしなくても、本を投げつけていなくても、あなたはひどい気分になっています。な

ぜなら、家の中のエネルギーは平和ではなく、愛情もなく、調和と協力のとれたものではないからです。

つまり、証明することはできませんが、エネルギーとはそういうものです。もしかしたら証明できるかもしれません。科学者たちは人間のエネルギーについて、さまざまなことを発見しています。誰かが怒っている時には、エネルギーが低い方向に流れていくのが感じられ、幸せな時には、より慈悲深く、より有益なエネルギーを測定することができます。

つまり、動物を愛することや、地球を救いたいと思うことで生まれるエネルギーは計り知れないもので、自分や周りの人にも影響を与えることになります。ですから論理的に言えば、ビーガンの食生活は、私たちに必要な保護となるのです。私たちはこの保護のエネルギーが必要なのです。[22]

大きな愛を持ちましょう。大きな、大きな、大きな！大きければ大きいほどいいのです。自分の周りにあるすべてのものを愛してください。

私たちは何も失うものはありません。ただ、その食肉用の動物の死骸の代わりに、美味しくて健康的な、あらゆる種類の植物性のタンパク質を摂取すればいいのです。ビーガンになってください。平和な世界を築きましょう。それこそ私たちがすべきことであり、愛なのです。思う存分愛して、戦争だけはしないようにしましょう。ありがとうございました。神のご加護がありますように。[2]

私たちは本来、思いやりがあり、慈悲深く、愛に満ちた存在です。ですから、私たちは騙されていただけなのです。今まで誤った情報を与えられていたので、知らなかったのです。世界中の人がビーガンになると、思い

やりの心を発展させるだけではなく、すべての文化を高め、統合し、人間にも動物にも平和をもたらします。

殺生をやめ、すべての生命を尊重することで得られる心の平和は、波のように世界中に広がり、人間の心を向上させ、地球上に調和のとれた楽園を作ることでしょう。その結果、私たちは永遠の黄金時代を迎えることができるのです。[19]

私たちの本性は、仏陀が教えてくれたように、愛と慈悲です。私たちは自身の無知によって、何世にもわたって、間違った方向に導かれてきました。そして、この世界の闇は、私たちの本性をさらに忘れさせるよう圧力をかけてきます。ですから、自分自身や動物を愛することを忘れ、本当の自分、つまり自分が愛であることを忘れた人を、私は責めたことはありません。

人間は愛の化身です。今こそ思い出す時なのです。さもなければ、私たちは自らの手によって絶滅してしまうでしょう。動物を愛し始める方法の一つは、動物が経験することを理解することです。食肉処理場を見に行ってください。ヤギ、馬、羊、鶏、豚の食肉解体を見に行ったり、テレビやビデオで見たりして、きれいに包装された肉片の背後にある本当の恐怖、恐れ、苦悩を知ってください。動物が感じている地獄のような恐怖を知った人は、その肉片を飲み込めなくなるでしょう。

どうすれば愛のクオリティを高めることができるのでしょうと聞かれることがあります。私はそれを LQ(Loving Quality 愛のクオリティ)と いいます。人間にはたくさんの Q(クオリティ)があります。IQ（知能指数)、LQ(愛のクオリティ)です。

GQ(God Quality 神のクオリティ)もあります。動物にも人間にもこの LQ(愛のクオリティ)がありますが、幸いなことに人間にはより特権があります。筋肉のように愛を行使することで LQ を向上させることができるのです。普段のスケジュールをまったく変えずに、朝食、昼食、夕食時に、愛の筋肉を動かし、鍛えることができます。エクササイズは必要ありません。

ビーガンになって愛を示してください。皆さんの家族、ペット、友人、敵にも愛を示してください。その愛を世界のすべての隣人にも広げてください。樹木、植物、花、石、小石にも。ビーガンになることだけで、数日後、数週間後、自然に自分の中で何かが変わるのを感じるでしょう。あなた自身の愛に満ちた本性が、泉のように、愛の泉のように自然に湧き出てきます。太陽、月、星、すべての自然、そしてすべての隣人からの愛と祝福を受け取ることができるようになるのです。そして 突然、動物たちが本当に友人や隣人のように見えるようになります。とても美しく、友好的で、知的で、愛に満ちているように見えます。

そうすれば、彼らを愛することはとても簡単です。そして、間接的であっても彼らを再び傷つけることを、つまり、苦痛に満ちた彼らの肉を食べようと思うことなど、できるわけがないのです。[23]

9 世界がビーガンになるために祈る

私たちと一緒に祈りましょう。皆さんは今、ビーガンになれなくても、すぐになれるように、ただ祈ってください。世界がビーガンになるよう祈ってください。どうか参加してください。私たちは毎日、香港時間の午後 9 時から 10 時まで(日本時間の午後 10 時から 11 時)、世界がビーガンになるように祈り、メディテーションしています。そうやって、私たちは永遠の世界平和を手に入れることができるのです。皆さんに天の恵みがありますように。どうもありがとうございます。

私たちの祈りは、天、聖人、神のパワーに支えられているのでパワフルです。今までにない感じたことがないほど、非常に大きなパワーがあります。特に今、内面の本来の慈愛に満ちた資質に頼り、ビーガンの人も、ビーガンになろうと祈る人も、ビーガンになろうとしている人も一緒に祈ります。そうすれば、とても効果があります。ご家族、ご友人、お知り合いの方、知人のみなさんに、ビーガン世界のために私たちと一緒に祈ってくださるようお伝えください。彼らにとっても良いことです。私たちはこの世界がビーガンになるまで、毎日 1 時間一緒に祈り、メディテーションをしましょう。

たとえ 5 分でも 20 分でも誠実であるなら、世界を浄化し、子どもたちを救い、神の子にふさわしい、高貴で価値のある、素晴らしい人生を送る助けとなります。私たちと一緒に、罪のない人々や生き物を救いましょ

う。私たちと一緒に世界を救いましょう。お願いします。今世でも来世でも、皆さんに神の祝福が幾重にもありますように。

アラームをかけて、どこにいても何をしていても、しばらくすべてをやめて、世界がビーガンになるよう香港時間の午後9時から10時まで、どうか私たちと一緒に祈ってください。[24]

出　　典

まえがき

1. スプリームマスター チンハイ 環境について　崇高な目標と心を変えれば地球を救える 2008 年 7 月 20 日　オゥラック(ベトナム)のアソシエーションメンバーとのビデオ会議 Video 839. http://video.godsdirectcontact.net/daily/2008.09.26/BMD743.wmv

2. 「真の愛 －心を一つにするミュージカル　2011 年 8 月 27 日　アメリカ・カリフォルニアでのテレビ会議　DVD 999. suprememastertv.com/en1/v/136665388570.html

1 章

3. この浄化の時に目覚めビーガンになる　2020 年 6 月 26 日　スプリームマスターテレビジョン スタッフの会議 suprememastertv.com/en1/v/102385733924.html

4. この浄化の時に目覚めビーガンになる　2020 年 6 月 26 日　スプリームマスターテレビジョン スタッフの会議 suprememastertv.com/en1/v/102057990937.html

2 章

5. 黄金時代への人類の跳躍　2009 年 11 月 8 日 アメリカ・ワシントン DC での国際会議 suprememastertv.com/en1/v/131957486562.html References I 85

3 章

6. 神を愛することは神の戒律を守ること 1989 年 11 月 29 日　パナマ Video 106. http://www.suprememastertv.tv/bbs/board. php?bo_table=download&wr_id=8423&goto_url=&sfl=wr_content&stx=To+Keep+Hiers+Commandments&sst=wr_num&sop=and&url=link2&year=&m onth=&day= The Key of Immediate Enlightenment Book 3, pp 104-106. http://www.smchbooks.com/ebook/data/english/E-The%20Key-E3.pdf

7. 地球的な結束　共に生命を救う 2009 年 10 月 3 日 香港での国際会議 Video 882-1. http://video.godsdirectcontact.net/daily/2009.11.22/WOW1165.wmv

8. 神の灯の掲げ手になる 1999 年 11 月 25 日　南アフリカ・ヨハネスブルグ Video 667. suprememastertv.com/en1/v/99665258964.html

4 章

9. アイリッシュドッグジャーナル誌によるスプリームマスター チンハイへのインタビュー。2009 年 12 月 16 日 Video 899. http://video.godsdirectcontact.net/daily/2010.03.24/WOW1287.wmv

10. 子供たちの健康と持続可能な地球 2009 年 9 月 21 日　韓国・済州島での国際会議 Video 881-3. http://video.godsdirectcontact.net/daily/2009.11.10/WOW1153.wmv

11. 愛の法と調和し高潔なライフスタイルに導く 2008 年 7 月 31 日、アメリカ・ロサンゼルスでのアソシエーションメンバーとのビデオ会議 Video 842. http://video.godsdirectcontact.net/download/2008.10.31/Between_Master_and_Disciples_2008.10.31_778.wmv References I 86

12. 無私の行為で達成感を得る 1993 年 3 月 7 日　シンガポールでのグループメディテーション Video 326.

13. スプリームマスター チンハイへのメディアインタビュー 「ラジオ霊性の覚醒」ジェームス・ビーン氏、「環境に優しいラジオ」ボブ・リーベンゾルド氏、アメリカとアイルランドの「アイリッシュ・インディペンデント紙」アンドレア・ボニー氏によるインタビュー　2008 年 7 月 29 日、11 月 21 日 Video 854-1. http://video.godsdirectcontact.net/download/2008.09.28/Words_of_Wisdom_2008.09.28_745.wmv

14. 世界がビーガンになることが永続的な世界平和をもたらす 2020 年 12 月 24 日 suprememastertv.com/en1/v/118282097128.html

5 章

15. 王の帰還 1989 年 10 月 1 日 平和は私たちから始まるマレーシアでの公開講義 suprememastertv.com/en1/v/126653410185.html.Video 99.

16. メディテーションで自分自身を祝福する スプリームマスター チンハイ著「生命を彩る」からの抜粋 suprememastertv.com/en1/v/129254659480.html

17. メディテーションは自身の盾である 2020 年 9 月 2 日 スプリームマスターテレビジョンスタッフとの会議 suprememastertv.com/en1/v/111118523935.html

18. 観音法門－内なる光と内なる音へのメディテーション suprememastertv.com/en1/meditation

19. 黄金時代への人類の躍進 2009 年 11 月 8 日 アメリカ・ワシントン DC での国際会議 Video 818-2. suprememastertv.com/en1/v/132161236579.html References I 87

6 章

20. スプリームマスター チンハイの全宗教指導者と精神指導者への緊急メッセージ 2020 年 3 月 2 日 ビデオメッセージ suprememastertv.com/en1/v/88425789933.html

7 章

21. スプリームマスター チンハイの全世界の指導者と政府への緊急メッセージ 2020 年 3 月 24 日ビデオメッセージ suprememastertv.com/en1/v/90753335579.html

8 章

22. 「セレスチャル・アート」英語版　国際出版プレミア　2008 年 12 月 12 日　アメリカ・ロサンゼルスでの Video 852-2. http://video.suprememastertv.com/daily/2009.01.14/WOW853.wmv

23. 「世紀の愛」モンゴル語版　　国際出版プレミア 2011 年 4 月 22 日　モンゴル・ウランバートル Video 950-1 http://video.suprememastertv.com/daily/2011.06.01/WOW1721.wmv

9 章

24. スプリームマスター チンハイの世界を救い、世界がビーガンになるために祈る、緊急呼びかけ　2020 年 2 月 6 日 suprememastertv.com/en1/v/85783840493.html

愛こそ唯一の解決策

著者 スプリームマスター チンハイ

出版：Love Ocean Creative International Company
11099 台北市台北郵便局私書箱 108048,
Taiwan (R.O.C.)
E メール：service@loveoceancreative.com
http://www.smchbooks.com
第 1 刷 2021 年 12 月
ISBN: 979-8-9852717-2-0

Love Ocean Creative International Company©2021

The Supreme Master Ching Hai©2021

無断転載を禁じます。
更なる情報はこちらまで
www.SupremeMasterTV.co

この小冊子「愛こそ唯一の解決策」の中で世界的ベストセラー作家であり、精神指導者、人道主義者、芸術家でもあるスプリームマスター チンハイはパンデミック、気候変動、紛争、自然災害などの世界の現状を解明しています。さらに、その原因と解決策についても説明しています。

動物への愛、自然への愛、互いへの愛、家族への愛、そして敵への愛を通して、私たちは地上に楽園を作ることができるのです。愛のエネルギーは地球を癒やすだけでなく、その住人をより高い意識レベルへと上昇させる保護効果があります。彼女は私たちに、愛を行動に移し、従順な声なき動物や困っている人たちを守るよう強く促しています。

「愛は発展することもあれば壊れることもありますが、愛の本質は決して壊れることはありません。愛を育むことができる行いがあり、愛を枯れさせ、死なせてしまう行いがあります。この物質世界の愛を指しています。愛を大きく育てる行いがあり、愛が薄らぐ行いもあるのです。愛を見つけたなら、それを大切にしなければなりません。自分の考えや言葉や行動を通して、愛を育まなければなりません」

スプリームマスター チンハイ

ISBN 979-8-9852717-2-0

90000>

9 798985 271720